



## 国立公園オフィシャルパートナーシップ取組一覧（五十音順）

（2024年1月時点）

<b>IHG・ANA・ ホテルズグループ ジャパン</b>	<p>○ホテル単体での取組み（前年度からの継続） ANAインターコンチネンタル万座ビーチリゾート リゾートホテルとして日本初、環境に配慮したダイビング・シュノーケリングの国際基準「グリーン・フィンズ（Green Fins）」の正式認定を取得 日本のリゾートホテルとしては初めての正式認定となり、3ランク（ゴールド、シルバー、ブロンズ）の国際基準がある中で、現時点で認定を所持をする国内のダイビングショップ・施設の中ではトップとなる「シルバー」ランクを獲得しています。</p>
<b>株式会社アイズ</b>	<p>○「ウィークル」(<a href="https://weekle.jp/jp/">https://weekle.jp/jp/</a>)において、国立公園の自然文化等を体験するアクティビティを掲載し、各国立公園の魅力とともに紹介。</p> <p>・LPはこちら <a href="https://weekle.jp/nationalparks/">https://weekle.jp/nationalparks/</a></p> <p>・オウンドメディア <a href="https://weekle.jp/blog/columns2_shikotsutoya_nationalpark/">https://weekle.jp/blog/columns2_shikotsutoya_nationalpark/</a> <a href="https://weekle.jp/blog/columns2_fujihakoneizu_nationalpark/">https://weekle.jp/blog/columns2_fujihakoneizu_nationalpark/</a> <a href="https://weekle.jp/blog/columns2_chubusangaku_nationalpark/">https://weekle.jp/blog/columns2_chubusangaku_nationalpark/</a> <a href="https://weekle.jp/blog/columns2_akanmashu_nationalpark/">https://weekle.jp/blog/columns2_akanmashu_nationalpark/</a> <a href="https://weekle.jp/blog/columns2_shiretoko-activity/">https://weekle.jp/blog/columns2_shiretoko-activity/</a> <a href="https://weekle.jp/blog/columns2_chichibutamakai_nationalpark/">https://weekle.jp/blog/columns2_chichibutamakai_nationalpark/</a> <a href="https://weekle.jp/blog/columns2_nikko_nationalpark/">https://weekle.jp/blog/columns2_nikko_nationalpark/</a> <a href="https://weekle.jp/blog/columns2_sanrikufukko_nationalpark/">https://weekle.jp/blog/columns2_sanrikufukko_nationalpark/</a> <a href="https://weekle.jp/blog/columns2_towadahachimantai_nationalpark/">https://weekle.jp/blog/columns2_towadahachimantai_nationalpark/</a> <a href="https://weekle.jp/blog/columns2_daisetsuzan_nationalpark/">https://weekle.jp/blog/columns2_daisetsuzan_nationalpark/</a> <a href="https://weekle.jp/blog/columns2_rishirirebunsarobetsu_nationalpark/">https://weekle.jp/blog/columns2_rishirirebunsarobetsu_nationalpark/</a> <a href="https://weekle.jp/blog/columns2_yoshinokumano_nationalpark/">https://weekle.jp/blog/columns2_yoshinokumano_nationalpark/</a> <a href="https://weekle.jp/blog/columns2_bandaiasahi-_nationalpark/">https://weekle.jp/blog/columns2_bandaiasahi-_nationalpark/</a> <a href="https://weekle.jp/blog/columns2_ogasawara-_nationalpark/">https://weekle.jp/blog/columns2_ogasawara-_nationalpark/</a> <a href="https://weekle.jp/blog/columns2_daisenoki-_nationalpark/">https://weekle.jp/blog/columns2_daisenoki-_nationalpark/</a> <a href="https://weekle.jp/blog/columns2_isheshima_nationalpark/">https://weekle.jp/blog/columns2_isheshima_nationalpark/</a> <a href="https://weekle.jp/blog/columns2_kirishimakinkowan_nationalpark/">https://weekle.jp/blog/columns2_kirishimakinkowan_nationalpark/</a> <a href="https://weekle.jp/blog/columns2_asokuju_nationalpark/">https://weekle.jp/blog/columns2_asokuju_nationalpark/</a> <a href="https://weekle.jp/blog/columns2_saikai_nationalpark/">https://weekle.jp/blog/columns2_saikai_nationalpark/</a> <a href="https://weekle.jp/blog/columns2_unzenamakusa_nationalpark/">https://weekle.jp/blog/columns2_unzenamakusa_nationalpark/</a> <a href="https://weekle.jp/blog/columns2_minamialps_nationalpark/">https://weekle.jp/blog/columns2_minamialps_nationalpark/</a> <a href="https://weekle.jp/blog/columns2_saninkaigan_nationalpark/">https://weekle.jp/blog/columns2_saninkaigan_nationalpark/</a> <a href="https://weekle.jp/blog/columns2_myokotogakushirezan_nationalpark/">https://weekle.jp/blog/columns2_myokotogakushirezan_nationalpark/</a> <a href="https://weekle.jp/blog/columns2_hakusan_nationalpark/">https://weekle.jp/blog/columns2_hakusan_nationalpark/</a></p> <p>（ロゴマーク使用実績） 下記URLの特設LPで使用しました <a href="https://weekle.jp/nationalparks/">https://weekle.jp/nationalparks/</a></p>



## 株式会社 アクティビティ ジャパン

○下記5つの国立公園に関する紹介記事ページを作成

- ①富士箱根伊豆国立公園（2022年10月公開）
- ②奄美群島国立公園（2022年10月公開）
- ③日光国立公園（2022年10月公開）
- ④やんばる国立公園（2022年12月公開 / 2023年1月更新）
- ⑤支笏洞爺国立公園（2022年12月公開 / 2023年1月更新）

（ロゴマーク使用実績）

- ・弊社サイトTOP画面フッター部分に掲出
- ・上記、各紹介記事ページ内にロゴマークを使用

## アソビュー 株式会社

○弊社運営の遊び・体験の予約サイト「アソビュー！」において、国立公園内にある体験アクティビティ商品を掲載・販売。



○「アソビュー！」会員向けに、メールマガジン等の定期的な取組などにより、国立公園内にある体験アクティビティ商品の紹介・販売促進を実施。

○弊社運営の予約台帳システム「ウラカタ予約」の導入提案による、体験事業者様等の業務効率化の支援。



# 国立公園オフィシャルパートナーシップ取組一覧（五十音順）

（2024年1月時点）

<p><b>株式会社アマナ</b></p>	<p>○国立公園を含む自治体との取組および、各国立公園を舞台としたコンテンツ企画、制作</p> <p>【大山隠岐国立公園】 隠岐ジオパーク推進機構   ファクトブック制作 ※制作進行中</p> <p>【足摺宇和海国立公園】 宇和島市   宇和島移住図鑑、宇和島移住ガイド制作</p> <p>【瀬戸内海国立公園】 淡路市   総合観光パンフレット ほか観光協会経由でも進行中</p> <p>【大雪山国立公園】 東川町   ブランディング施策ほか</p> <p>【山陰海岸国立公園】 ASICSコラボ   ウォーキングコース紹介記事制作 <a href="https://walking-journal.asics.com/contents/well-being/5570/">https://walking-journal.asics.com/contents/well-being/5570/</a></p> <p>（ロゴマーク使用実績） プロジェクト単位での企画提案書での掲出</p>
<p><b>アルパインツアー サービス株式会社</b></p>	<p>○国立公園オフィシャルパートナーである株式会社ゴールドウインが展開するNational Parks of Japanにおけるツアープロジェクト（PLAY EARTH ADVENTURE）にて連携した旅行企画とその実施</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>2月 妙高戸隠国立公園</li> <li>3月 知床国立公園</li> <li>5月 富士伊豆箱根国立公園</li> <li>9月 利尻礼文サロベツ国立公園</li> <li>10月 中部山岳国立公園</li> <li>11月 伊勢志摩国立公園</li> </ul> <p>○日本ロングトレイル協会に加盟する国立公園を舞台としたロングトレイルコースの旅行企画、実施</p> <p>○欧米市場向けに国立公園シリーズ企画の具体化と提案</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>9月 Adventure Travel World Summit 開催に合わせた欧米市場向けFAM Tripの実施。 中部山岳国立公園を舞台とした山小屋泊縦走トレッキング</li> </ul> <p>（ロゴマーク使用実績）</p> <p>○『ロングトレイルを歩こう』専用カタログ</p> <div data-bbox="1181 2013 1418 2350" data-label="Image"> </div> <div data-bbox="1448 2013 1685 2350" data-label="Image"> </div> <p>○11月21日 開催 『Japan Trail Forum』ブース出展用ポスター</p> <div data-bbox="1491 2436 1729 2754" data-label="Image"> </div>



## 国立公園オフィシャルパートナーシップ取組一覧（五十音順）

（2024年1月時点）

<p><b>アルピコ交通 株式会社</b></p>	<p>○当社電車車内のサイネージにおいて、中部山岳国立公園南部地域プロモーション動画を放映しております。</p> <p>○YouTube当社公式チャンネルにて中部山岳国立公園（上高地・乗鞍・白馬）へのアクセス動画やプロモーション動画を放映しております。 <a href="https://www.youtube.com/channel/UCjae6j7KXLtvlmDrooD06Q">https://www.youtube.com/channel/UCjae6j7KXLtvlmDrooD06Q</a></p> <p>○Instagram当社公式アカウントから中部山岳国立公園（主に上高地・乗鞍地区）の画像を投稿。バス運行情報や公園ならではの風景などを発信しております。</p> <p>○令和5年6月24日～25日、新宿御苑にて開催された『北アルプス×尾瀬 National Park Mountain Fes』に国立公園オフィシャルパートナーとして、中部山岳国立公園の魅力とアクセスをPR。環境に配慮した取り組み、マイカー規制PRを通じた自然環境保護について発信しました。</p> <p>○松本と上高地を結ぶバス『ナショナルパークライナー』においてロゴを配したバスマスクを装着し上高地開山中は毎日運行。車内において中部山岳国立公園PR動画を放映しております。</p> <div data-bbox="638 1046 1371 1214" data-label="Image"> </div> <p>（ロゴマーク使用実績） 当社ホームページにおいてロゴを用いパートナーシップの締結と取り組み内容について紹介しています。松本と上高地を結ぶ『ナショナルパークライナー』バスマスクデザインにロゴを用いております。</p>
<p><b>株式会社 アンプラーヂュ インターナショナル</b></p>	<p>○阿寒摩周国立公園に位置するオンネトー休憩舎「UPIオンネトー」(6月-10月)の運営、自然体験ワークショップの実施を通して、オンネトーならびに阿寒摩周国立公園、日本の国立公園について認知向上と魅力発信に努めることを主に、オンネトー現地と都心の店舗の双方からパートナーとして国立公園に寄与。</p> <p>UPIオンネトー &lt;ワークショップ実施&gt;</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>① 2023年6月UPIオンネトー雌阿寒岳登山ツアー実施</li> <li>② 2023年7月ワークショップ「グリーンウッドワーク入門」実施</li> <li>③ 2023年8月ワークショップ「野外で過ごす為のブッシュクラフトテクニック」実施</li> <li>④ 2023年10月ワークショップ「自然の中でクラフトと焚火料理を学ぼう」実施</li> </ol> <p>○7月と10月には2度に渡り、アドベンチャートラベル事業のサポートとして会場準備や備品貸出、ウォーキングをするツアーガイドまで観光客の誘致にも参画。</p> <p>○自社サイトではオフィシャルパートナーシップ締結のニュース配信</p> <p>（ロゴマーク使用実績）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・自社サイトに「環境省国立公園オフィシャルパートナー」ロゴ掲載、国立公園ウェブサイトへのリンク導入</li> <li>・自社カタログに「環境省国立公園オフィシャルパートナー」ロゴ掲載</li> <li>・自社店舗、全4店舗（オンネトー、京都、鎌倉、表参道）の店頭でロゴステッカーを張り出し、認知度の強化</li> </ul>



# 国立公園オフィシャルパートナーシップ取組一覧（五十音順）

（2024年1月時点）

## イオンリテール 株式会社

- イオンモール大日にて国立公園パネル展示会（1/21～1/31）
- イオンモール大高にて国立公園パネル展示会（6/19～7/2）
- イオンモール高松にて国立公園パネル展示会（12/1～12/15）



- イオンリテール店舗約50店舗のサインージの国立公園めぐりスタンプラリー告知（7月～9月）



（ロゴマーク使用実績）  
放映動画の中で使用

## 株式会社 石井スポーツ

○店内放送（音声のみ）にて、国立公園の歴史的背景や利用上の注意、日本の国立公園の魅力・特徴などを紹介。  
1時間につき1回（約1分）のペース。

○HP上で国立公園の魅力を紹介  
ハイキング入門  
[https://www.ici-sports.com/the\\_earth/hiking/](https://www.ici-sports.com/the_earth/hiking/)

○HP上で富士山登山の注意喚起・安全な登山について紹介  
<https://www.ici-sports.com/lp/fujisan2022/index.html>  
[https://www.ici-sports.com/topics/fuji\\_safety\\_fun\\_2023/](https://www.ici-sports.com/topics/fuji_safety_fun_2023/)

○国立公園域のツアー造成  
実績 中部山岳国立公園 富士箱根伊豆国立公園

（ロゴマーク使用実績）  
[https://www.ici-sports.com/the\\_earth/hiking/](https://www.ici-sports.com/the_earth/hiking/)



公益社団法人  
伊勢志摩観光  
コンベンション  
機構

○ファムトリップ  
訪日旅行誘致を目的に旅行会社、ランドオペレーター等を中心に現場対応した。  
「2023受入件数 30件」

○商談会・旅行博への参加  
訪日旅行誘致を目的に商談会・旅行博へ参加した。  
「2023年参加件数 7件」

○商談会の実施  
インバウンド対象の国内旅行会社向けの商談会を開催した。  
「2023年開催実績 2件」

○セールス活動  
国内外問わず、欧米豪をメインターゲットに現地セールスを実施した。  
「2023年実施件数 7件」

○在仏日本大使館大使公邸でのレセプション  
森田恭通氏の神宮写真展と連携し、大使公邸において  
高付加価値層向けのPRイベントを実施した。  
「2023年招待客数 82名」

（ロゴマーク使用実績）  
学生団体旅行ガイドブック内の当機構紹介ページにて、ロゴマークを使用。



横山展望台



東京American Club



在仏日本大使館・大使公邸



学生団体旅行ガイドブック



ロゴマーク使用ページ



# 国立公園オフィシャルパートナーシップ取組一覧（五十音順）

（2024年1月時点）

## ANA X株式会社

○ANAワーケーション「阿蘇・天草・人吉」サイト内で国立公園の体験プログラムを掲載

【ANAワーケーション「阿蘇・天草・人吉」】  
[https://www.ana.co.jp/ja/jp/domestic/theme/workation/kumamoto\\_aso\\_amakusa\\_hitoyoshi/](https://www.ana.co.jp/ja/jp/domestic/theme/workation/kumamoto_aso_amakusa_hitoyoshi/)

阿蘇くじゅう国立公園  
登山道整備体験



○ANAウェブ情報サイト「Japan Travel Planner」にて8つの国立公園を紹介。  
※環境省の国立公園ページへのリンクあり。

【日本の国立公園を探検しよう】  
<https://www.ana.co.jp/ja/jp/japan-travel-planner/national-park/>



○ANAあきんど（株）により「層雲峡の自然を未来に繋げるプロジェクト」を実施  
大雪国立公園の中にある層雲峡地区の自然を未来に繋げるため、ANAX（株）運営するクラウドファンディング「WonderFLY」を通じて応援。

層雲峡の自然を未来に繋げるプロジェクト  
～国立公園の素晴らしい四季を100年後の次世代に残したい～  
ANAのクラウドファンディング「WonderFLY」で応援します！

ANAあきんど株式会社旭川支店（所在地：北海道旭川市、支店長：安達 美佐子）は、ANAのクラウドファンディング「WonderFLY」を通じて、層雲峡未来観光戦略プロジェクト（所在地：北海道上川町、座長：西野目 智弘）が取り組む、北海道上川町層雲峡地区の自然を未来に繋げるための取り組みを応援いたします。



【層雲峡の自然を未来に繋げるプロジェクト】  
<https://www.anahd.co.jp/group/pr/202312/20231213-2.html>

ANAあきんど（株）より働きかけ【1市8町広域のカムイミタラDMOのお知らせ欄】にも掲載し、多くの方に参画を呼びかけし、認知度向上をはかる。  
<https://www.taisetsu-kamui.jp/information/2023/12/13/7498/>

層雲峡観光協会ではHP&SNS発信とともに新聞でも告知。

○2023年9月ATWSにて、ニセコ（国定公園）AT体験ツアー（2本）実施  
＜ツアー名＞  
・ニセコアンヌプリ サイクリング トレッキング  
・ニセコ 尻別ラフティングツアー

（ロゴマーク使用実績）  
【日本の国立公園を探検しよう】の中でロゴマークを使用。  
<https://www.ana.co.jp/ja/jp/japan-travel-planner/national-park/>





## 国立公園オフィシャルパートナーシップ取組一覧（五十音順）

（2024年1月時点）

<p><b>エクスポート・ ジャパン株式会社</b></p>	<p>○japan-guide.com内コンテンツ、「National Parks」を必要に応じ随時更新し、国立公園の周知・啓蒙を実施。</p> <p><b>National Parks</b></p>  <p><a href="https://www.japan-guide.com/e/e2325.html">https://www.japan-guide.com/e/e2325.html</a> ※japan-guide.com：国内最大級の英語圏訪日メディア （欧米豪星を中心に、月間800万～1,000万PV、180万～230万UUのアクセスが発生）</p> <p>○阿蘇くじゅう国立公園（現在進行中） 阿蘇山上ビジターセンターHP「登山情報」ページ多言語化（英語）を実施。（3月に公開予定）</p> <p>○環境省「令和5年度国立公園コンテンツガイドラインに基づくモデルコース作成及び高付加価値コンテンツ伴走支援等業務」 各国立公園のモデルコース（17点）のネイティブ有識者アドバイス業務を実施。</p> <p>（ロゴマーク使用実績） 自社HPにロゴマーク、国立公園満喫PJサイトへのリンクを掲載</p>
<p><b>一般社団法人 エコロジック</b></p>	<p>○VELTRA様 x ECOLOGIC 国立公園エコツアー＆グランピング連携プロジェクト共同発信 <a href="https://prtmes.jp/main/html/rd/p/000000023.000074998.html">https://prtmes.jp/main/html/rd/p/000000023.000074998.html</a></p> <p>○OPである株式会社 阪急阪神百貨店様による「真庭市観光人材育成事業（2023年 11月 15日～ 16日）」での講師派遣にて、OPの活動の発信</p> <p>○富士箱根伊豆国立公園エリアの利用促進をテーマとしたワーケーションの実施（IT企業コミケリ） <a href="https://www.at-s.com/news/article/shizuoka/1361725.html">https://www.at-s.com/news/article/shizuoka/1361725.html</a></p> <p>○富士箱根伊豆公園エリアを活用した北斎エコツアーおよびゲストハウスの商品開発および販売 <a href="https://youtu.be/XXOe-9ZkE64?si=IKqZ24wOa4cC65-L">https://youtu.be/XXOe-9ZkE64?si=IKqZ24wOa4cC65-L</a></p> <p>○富士箱根伊豆国立公園を活用したインバウンドフォトウェディングの準備中</p> <p>○OPであるモンベル様、東京カメラ様、KNT-CTホールディングス様とのパートナーシップ検討中。</p> <p>（ロゴマーク使用実績） ○一般社団法人エコロジックHP（日本語版、英語版） <a href="https://ecologic.or.jp/">https://ecologic.or.jp/</a> <a href="https://ecologic.or.jp/en/">https://ecologic.or.jp/en/</a></p> <p>○マウントフジ里山バケーション＆縁やマウントフジエコツアーズHP（日本語版、英語版） <a href="https://ecologic.or.jp/">https://ecologic.or.jp/</a> <a href="https://www.mtfujiecotours.com/">https://www.mtfujiecotours.com/</a></p> <p>○VJTMジャパンでのエコロジックブースのネームの横にOPロゴ設置</p> <p>○国内外でのエコツーリズム関連の講演時でのプレゼンにて、OPの紹介（計30回）</p>





# 国立公園オフィシャルパートナーシップ取組一覧（五十音順）

（2024年1月時点）

<p><b>SGホールディングス 株式会社</b></p>	<p>○訪日外国人観光客や国内の観光客、ビジネス客向けに手荷物預かりやホテル即日配達などの手ぶら観光サービスを提供する、佐川急便のサービスセンターを中心に、パンフレットを設置・配布することで国立公園の魅力を発信。</p> <p>○当社ホームページ上の「国立公園オフィシャルパートナー」特設サイトにおいて、満喫プロジェクト 8 公園を紹介し、国立公園の魅力や情報を発信。 <a href="http://www.sg-hldgs.co.jp/park/">http://www.sg-hldgs.co.jp/park/</a></p>
<p><b>大分朝日放送 株式会社</b></p>	<p>○総務省「映像コンテンツを活用した地域情報発信実証事業」応募し採択された。豊かな自然に今も息づく日本の起源や精進世界、文化、農業体験に触れる『祈りと食のカルチュラルアドベンチャー・ツーリズム』と題し、瀬戸内海国立公園の一部である、国東半島を題材に、アクティビティと歴史を共に体験できる地としてのPR動画を3種類（3分・90秒・30秒）制作、オーストラリア・ニュージーランドのDiscoveryチャンネルで放送。</p> <p>（ロゴマーク使用実績） 大分朝日放送公式ホームページの掲載</p>
<p><b>株式会社 大分銀行</b></p>	<p>○大分銀行、肥後銀行、くまもとDMC、OitaMadeの4社で構成する「阿蘇くじゅうサイクルツーリズム推進協議会」において、観光庁補助事業「インバウンドの地方誘客や消費拡大に向けた観光コンテンツ造成支援事業」を活用し、以下の取組みを実施。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>① ワークショップ等によるインバウンド受入体制構築       <ul style="list-style-type: none"> <li>・2023年7～8月、インバウンド誘客とサイクルツーリズムに関するワークショップ（セミナー・意見交換会）を開催。</li> </ul> </li> <li>② プロチーム等と連携したルート策定       <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域の意見も踏まえて設定したサイクルルートをWEB上に公開。</li> <li>・エリアプロモーション用ポスターを制作。</li> </ul> </li> <li>③ インバウンド需要を見越した高付加価値商品造成       <ul style="list-style-type: none"> <li>・台湾人インバウンド向けツアーを造成し、企画会社サイト上に公開。</li> </ul> </li> <li>④ 地域間連携によるイベントの開催       <ul style="list-style-type: none"> <li>・2023年11月25日（土）、「Aso Kuju Cycle Festival 2023」を開催。63名が参加。</li> </ul> </li> <li>⑤ 海外インフルエンサーによる情報発信とコンテンツストックの作成       <ul style="list-style-type: none"> <li>・台湾人インフルエンサーを活用したSNSプロモーション。</li> </ul> </li> </ol> <div data-bbox="633 1906 1078 2543" data-label="Image"> </div> <p>（ロゴマーク使用実績） エリアプロモーション用ポスターに国立公園オフィシャルロゴを掲載。</p>



# 国立公園オフィシャルパートナーシップ取組一覧（五十音順）

（2024年1月時点）

<p><b>奥ジャパン株式会社</b></p>	<p>○国立公園を行程に含む国内外向けアドベンチャーツアーの企画・販売・実施を通じた国立公園の魅力発信 ※以下国立公園を行程に含むインバウンドツアー実績あり -阿寒摩周・十和田八幡平・磐梯朝日・日光・尾瀬・富士箱根伊豆・上信越高原・中部山岳・伊勢志摩・山陰海岸・吉野熊野・大山隠岐・瀬戸内海・阿蘇くじゅう・屋久島</p> <p>令和5年度新規ツアー作成実績</p> <p>①三陸復興国立公園 …みちのく潮風トレイルのツアーを販売開始し、好調な滑り出しです。作成担当者は3度も現地に足を運び、単にウォーキングをするだけでなく「ふれあい」と称し、地元の方と接点を持つようなツアーを心がけています。 <a href="https://www.okujapan.com/trips/michinoku-coastal-trail-self-guided-walking-7-days/">https://www.okujapan.com/trips/michinoku-coastal-trail-self-guided-walking-7-days/</a> <a href="https://www.okujapan.com/trips/michinoku-coastal-trail-self-guided-walking-6-days/">https://www.okujapan.com/trips/michinoku-coastal-trail-self-guided-walking-6-days/</a></p> <p>②伊勢志摩・吉野熊野 …既存の中辺路エリアの熊野古道ツアーの販売に加え、伊勢路エリアのツアーを新規開発した。伊勢路エリアは中辺路エリアに比べ認知度は低いが、素晴らしいウォーキングルートが残り、参加されたお客さまにも満足いただいている。 <a href="https://www.okujapan.com/trips/kumano-kodo-iseji-self-guided-walking-4-days/">https://www.okujapan.com/trips/kumano-kodo-iseji-self-guided-walking-4-days/</a> <a href="https://www.okujapan.com/trips/kumano-kodo-iseji-self-guided-walking-5-days/">https://www.okujapan.com/trips/kumano-kodo-iseji-self-guided-walking-5-days/</a></p> <p>（ロゴマーク使用実績） ウェブサイト インバウンド向け <a href="https://www.okujapan.com/">https://www.okujapan.com/</a></p>
<p><b>奥只見観光株式会社</b></p>	<p>○奥只見丸山スキー場・奥只見湖遊覧船のポスターやパンフレット・Instagram情報に国立公園オフィシャルパートナーロゴマーク・国立公園の情報を記載し、実施。</p> <p>○国立公園オフィシャルパートナー締結団体である株式会社西武・プリンスホテルズワールドワイドと連携し、苗場ドラゴンドラと奥只見湖遊覧船を利用するお客様へ上信越高原国立公園・尾瀬国立公園の魅力を発信。</p> <p>○OPの三条印刷株式会社と連携事業を実施計画中。</p> <p>○施設内のモニターで尾瀬国立公園の独自PV放映を実施。</p> <p>（ロゴマーク使用実績） パンフレット・ポスター・営業資料・名刺</p>



## 国立公園オフィシャルパートナーシップ取組一覧（五十音順）

（2024年1月時点）

有限会社  
尾瀬小屋

- 同OP企業のcampingwithsoulと協業し、富士伊豆箱根国立公園内（仙石原地区）にグランピング体験施設を開業。
- リーガー犬飼智也氏と協業し箱根オリジナルコーヒーの販売を開始。
- 同OP企業の川崎重工業と尾瀬国立公園物資輸送視察。
- 山小屋グルメの地方展開支援。（箱根・南会津・檜枝岐村・八ヶ岳）
- 新宿御苑北アルプス&尾瀬フェスにキッチンカー出店。
- 南会津鹿フェスに協賛。
- 尾瀬国立公園内ヨガイベント開催。
- 尾瀬清掃協議会と尾瀬歩荷に対し282,877円の寄付を実施。
- 社会福祉法人福音寮の高校生を対象とした尾瀬国立公園での就労体験の実施と、児童養護施設への訪問と講演を実施。
- 尾瀬国立公園内にて食害問題の訴求を狙いジビエツアーを2回開催。
- 福島県南会津郡檜枝岐村児童・保護者計40名を川崎フロンターレに招待し、サッカークラブと国立公園との新たな関係を構築。
- アウトドアメーカーTetonBros.と協業し、尾瀬国立公園のプロモーション実施。
- 登山ユーチューバーの誘致。

（ロゴマーク使用実績）

- 尾瀬小屋Youtube
- 箱根グランピング施設HP

小田急電鉄  
株式会社

- 訪日外国人旅行者向けに販売している富士箱根周遊券の案内パンフレットに国立公園オフィシャルパートナーロゴを記載するとともに、富士箱根伊豆国立公園の情報を紹介。小田急旅行センターで配布するとともに当社グローバルサイト（<https://www.odakyu.jp/english/passes/fujihakone/>）でも公開しました。
- また、外国Webメディア（タイ： <https://go-graph.com/fuji-hakone-pass/>）による当該周遊券を使ったモデルコースを公開し、国立公園の魅力発信に取り組みました。

（ロゴマーク使用実績）

**Fuji Hakone Pass** 3  
days

An economical discount pass for travel throughout the popular Mount Fuji-Hakone area

Valid for 3 days from Shinjuku

Adults 9,340 yen	Children 3,170 yen	Where to buy	Travel Reservations
------------------	--------------------	--------------	---------------------





## 国立公園オフィシャルパートナーシップ取組一覧（五十音順）

（2024年1月時点）

<p><b>株式会社 オールアバウト</b></p>	<p>○弊社オウンドメディア「All About Japan (allabout-japan.com)」および公式SNSを活用して、日本好きな外国人ユーザーに向けて、三陸復興国立公園（みちのく潮風トレイル）の魅力に関する情報発信を行った。</p> <p>制作した3本の記事それぞれにアンケートフォームを新たに設け、読者はみちのく潮風トレイルのどのような点に興味・関心を持っているのか、また興味・関心層の属性（年代・性別・国籍など）について調査した。</p> <p>なお、情報発信に向けては、東北地方環境事務所ならびにNPO法人みちのくトレイルクラブとともに検討し、ターゲット選定とモデルコースの設定を行っている。</p> <p>▼〈参考〉制作した記事3本（英語のみ） Walking Japan's 1,000km Michinoku Coastal Trail : <a href="https://allabout-japan.com/en/article/10960/">https://allabout-japan.com/en/article/10960/</a></p> <p>Hiking Japan's Michinoku Coastal Trail: 2-Day Model Itinerary : <a href="https://allabout-japan.com/en/article/10988/">https://allabout-japan.com/en/article/10988/</a></p> <p>Hiking Japan's Michinoku Coastal Trail: 4-Day Itinerary in Iwate <a href="https://allabout-japan.com/en/article/11015/">https://allabout-japan.com/en/article/11015/</a></p>
<p><b>株式会社 鹿児島銀行</b></p>	<p>○霧島市観光協会作成の動画「BIKE&amp;TRIP」（2021年度）、「山印帳」PR動画（2022年度）を「よかど鹿児島」（当行商業施設）にて上映。 ・当行が実施支援した霧島市観光協会採択『環境省「国立・国定公園の利用拠点の魅力創造による地域復興推進事業」』の中で作成もの。 前回（R5年）報告時から引き続き上映。</p> <p>○他県金融機関との連携事業（環境省・4行地域循環共生圏連絡協議会） ・大分銀行、肥後銀行、宮崎銀行、当行で作成した国立公園を中心とした観光PR動画を「よかど鹿児島」（当行商業施設）にて上映し、誘客に向けたプロモーションを実施。 前回（R5年）報告時から引き続き上映。</p> <p>○霧島・錦江湾・指宿エリアへの誘客に向けた意見交換、提案・地元事業者（錦江湾遊覧観光協会）主催の小型クルーズ船体験試乗会へ参加し、同地域の活用について意見交換。 (R6年夏以降、同地域でのイベントを企画予定) ・OP企業である川崎重工様とヘリコプターサービスについて意見交換。 アイランドホッピングでの活用等連携の可能性について協議。 ・OP企業である一般財団法人「ポケモン・ウィズ・ユー財団」様と意見交換を行い、「ポケモンピカピカ団」による清掃活動の実施を企画・提案。(実施には至らず)</p> <p>（ロゴマーク使用実績） 九州フィナンシャルグループホームページにて掲載</p>



## 国立公園オフィシャルパートナーシップ取組一覧（五十音順）

（2024年1月時点）

<p>川口印刷工業 株式会社</p>	<p>① 昨年に引き続き、オウンドメディア・北東北の楽しい暮らしを提案するエリアマガジン『rakra（ラ・クラ）』にて、三陸復興国立公園の魅力を伝え、トレイルへの興味喚起を狙い、「みちのく潮風トレイル」を舞台とした小説&amp;フォト『潮風の速さはどれくらい』の継続連載を実施。vol.116（令和5年2月25日発行号）からvol.120（10月25日発行号）までの5回発行分にて各6～7ページのストーリーと、その物語中のトレイルルートの説明として1ページを掲載。国立公園オフィシャルパートナーである旨の明示と国立公園オフィシャルパートナーのロゴマークも掲載した。（下記画像はvol.117実績）</p> <p>② ①のストーリー内で登場するふたりの主人公【楠川翠】と【神原健次】が実在するかのように、インスタグラムにて実際のストーリー上での「みちのく潮風トレイル」の足取りとシンクロさせたメッセージを発信。</p> <p>神原健次 @k.cambanella 70件のメッセージ発信 楠川翠 @gusconeri8 45件のメッセージ発信</p> <p>③ rakra（ラ・クラ）の「北東北の風景」のコーナーにおいて三陸復興国立公園及び十和田八幡平国立公園の魅力を伝える風景写真等を掲載し、読者が両国立公園へ来訪する動機付けを行った。 ・vol.119（令和5年8月25日発行号） 葛根田地区の紅葉風景(十和田八幡平国立公園)</p> <p>④ rakra（ラ・クラ）「乗りノリでいこう!」のコーナーにおいて三陸復興国立公園及び十和田八幡平国立公園のバイクツーリングの紀行記事や写真により、地域の施設や飲食等のディープな観光情報を掲載し、読者へ来訪の動機付けを行った。 ・vol.120（令和5年10月25日発行号） 八戸市～宮古市エリア(三陸復興国立公園)</p> <p>⑤ オウンドメディア・東北「道の駅」公式マガジン『おでかけ・みちこ』にて、NPO法人みちのくトレイルクラブと三陸ジオパーク推進協議会の2団体と連携し、記事『みちのく潮風トレイルを歩いて、三陸ジオパークを満喫しよう!』をvol.44（令和5年3月25日発行号）からvol.46（9月25日発行号）までの3号発行分にて各2ページ掲載した。</p>
------------------------	---



## 国立公園オフィシャルパートナーシップ取組一覧（五十音順）

（2024年1月時点）

川崎重工業  
株式会社

○伊勢志摩国立公園内のホテルから、鈴鹿サーキットへの送客販売開始。  
伊勢志摩国立公園内の志摩市浜島町迫子に所在するホテルから、鈴鹿サーキットまでのヘリコプター送迎ルートを設定し、販売を開始しました。9月のF1開催時期には、渋滞がひどく4時間～5時間かかると思われる道のりを、空路で25分で結び、実際にご利用頂いたお客様からは、好評を賜りました。週末、国立公園の自然の中でゆっくり過ごし、地元の山海の幸を楽しみ、レース開催時間に合わせて、鈴鹿サーキットへフライトするというプランは、2024年も販売を継続致します。（F1開催期間 2024年4月6日～7日）

○伊勢志摩国立公園（志摩町越賀）へのヘリコプター旅客輸送の販売開始。  
伊勢志摩国立公園内の旧越賀中学校グラウンドを、志摩市教育委員会様のご協力を得て、ヘリコプターの離着陸場として設定致しました。三重県観光部観光振興課が実施する「ヘリコプターを活用した周遊性向上に係る事業化可能性調査・実証事業」では、11月に実証実験のフライトの際に、弊社に依頼を頂き、散水車による飛散防止対策や、地元の消防関係者との調整を行うなど支援を行いました。  
旧越賀中学校での離着陸の様子➡三重テレビ（<https://youtu.be/JjKA91Hk6bo?t=4>）  
今後、弊社は提携しているヘリコプター運航会社を活用し、伊勢志摩国立公園への誘客を推進する予定です。

○伊勢志摩国立公園及び吉野熊野国立公園への宿泊拠点となる紀伊長島町へのヘリコプター旅客輸送の販売開始と、大阪からの空路開拓を実施。  
伊勢志摩国立公園及び吉野熊野国立公園への宿泊拠点となる紀伊長島町のホテル所有地に、離着陸場を設定致しました。当ホテルは、天皇陛下が皇太子殿下の際に宿泊された地域を代表する宿泊施設であり、伊勢志摩国立公園と吉野熊野国立公園の中間点にあることから、両方の国立公園へのアクセシビリティがよいものの、紀伊長島町までの交通アクセシビリティに課題がありました。  
今回は、富裕層のターゲットとした施設の改装を含む、魅力UPの一環として、敷地内に場外離着陸場を設け、大阪からのヘリコプター空路を開拓しました。なお、伊勢志摩国立公園及び吉野熊野国立公園への空路については、11月にホテルの関係会社が実施する誘致活動で利用されました。  
読売新聞社によるオンライン報道➡<https://www.yomiuri.co.jp/local/mie/news/20231130-OYTNT50259/>

○吉野熊野国立公園への宿泊拠点となる熊野市へのヘリコプター旅客輸送の販売開始  
吉野熊野国立公園への宿泊拠点となる熊野の救急ヘリポートにおいて、平時と災害時のデュアルユース活用を提案し、熊野市消防本部との取り決め、及び熊野市長の承認の下、ヘリコプターの離着陸場として設定致しました。三重県観光部観光振興課が実施する「ヘリコプターを活用した周遊性向上に係る事業化可能性調査・実証事業」では、11月に実証実験のフライトの際に、弊社に依頼を頂き、実証実験中に緊急利用が発生した場合の連絡手段等を整備し、当地で地上支援を行いました。  
今後の在り方については、引き続き熊野市及び熊野市消防本部との調整は必要ですが、弊社は提携しているヘリコプター運航会社を活用し、吉野熊野国立公園への誘客を推進する予定です。

○講演活動及び展示会において、国立公園の利用について説明

（1）2023年4月13日～16日 ATC OSAKA MIRAI EXPO プレ万博に展示ブースを出展し、エアモビリティを活用することで、歩行が困難な方や、介護が必要な方がおられる家族も、平等に国立公園を訪れことが出来る機会を得ることを説明展示いたしました。実際にリクライニング型の車いすに乗った、小学生などお子様をお持ちのご家族からは、移動が楽になり大自然を子供に見せられるなら、多少高くても利用したいというお声を多数いただきました。国立公園オフィシャルパートナーシップの活動全般についても展示致しました。出展者情報を参照➡<https://atc-osakamirai-expo.com/>

（2）2023年5月10日～12日 未来モノづくり国際EXPO2023 に、JR 東日本WaaS 共創コンソーシアムの「駅と空をむすぶ「空とぶクルマ」の活用」実証活動の幹事会社として展示し、その中においても駅を出た後に行く目的地として、国立公園を紹介し、オフィシャルパートナーシップの概要について展示致しました。出展者情報にJR 東日本WaaS 共創コンソーシアム➡  
[https://fmiexpo.nikkan.co.jp/image/fmiexpo2024/front/pdf/fmiexpo2024\\_exhibition\\_guide.pdf](https://fmiexpo.nikkan.co.jp/image/fmiexpo2024/front/pdf/fmiexpo2024_exhibition_guide.pdf)  
JR 東日本WaaS 共創コンソーシアムの「駅と空をむすぶ「空とぶクルマ」の活用」に関する参考紹介➡  
[https://www.pref.nagano.lg.jp/dx-promo/happyou/documents/240116press\\_news.pdf](https://www.pref.nagano.lg.jp/dx-promo/happyou/documents/240116press_news.pdf)  
駅から空飛ぶクルマに乗る理由 = そこまでして行きたい魅力ある目的地という、ことで本コンソーシアムにおいても国立公園をターゲットの一つに挙げております。

（3）2023年11月30日 リゾートビジネス研究会（主催 株式会社日本経済社）2023年度第7回定期研究会「リゾートの変革 モビリティが変える世界」において、「ヘリが実現する、新たな移動の価値—地域、運航会社、旅行業界と共に—」という表題で講演し、その中で国立公園オフィシャルパートナーシップの活動を説明致しました。<https://resort.nks.co.jp/seminar/#23-07>

（4）2023年12月23日 次世代エアモビリティ シンポジウム in エス・バード（主催 公益財団法人南信州・飯田産業センター）において「空飛ぶクルマを活用するために、準備しておくこと」という表題で講演し、その中で国立公園オフィシャルパートナーシップの活動を説明致しました。<https://www.isilip.com/3103/>



# 国立公園オフィシャルパートナーシップ取組一覧（五十音順）

（2024年1月時点）





<p><b>Camping with Soul Japan 株式会社</b></p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○国立公園内及び周辺地域のグランピング、キャンプ施設への特別価格での商品販売と継続支援。</li> <li>○国立公園内及び周辺地域のグランピング施設の新規開業支援。</li> <li>○英国本社と連携し、ロンドンで国立公園ブックレットの配布を実施。 (ジャパンセンター、ジャパンハウスロンドン、現地の高校など)</li> <li>○在日英国商業会議所(BCCJ)と連携した、インバウンド、在留外国人、英国企業の国立公園観光誘致斡旋。</li> <li>○宿泊施設への英語対応サポート</li> </ul> <p>（ロゴマーク使用実績） ホームページ、カタログ、名刺、ショールム、イベント、SNS</p>
<p><b>一般財団法人 休暇村協会</b></p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○全国35か所の休暇村が旅行業登録をしており、国立公園を満喫する現地発着の募集型ツアーを企画・実施。 【催行ツアー例】 「戦場ヶ原と尾瀬ヶ原のいいとこどりハイク」 「出羽三山詣出を1日でご案内 ぐるっと出羽三山巡り」</li> <li>○大阪営業所主催による、全国の休暇村を周遊するツアーを企画・実施。 【催行ツアー例】 「乗鞍高原・安曇野ツアー」 「新日本海フェリーで行く支笏湖ツアー」 「佐渡・妙高ツアー」</li> <li>○環境省が進められている田貫湖富岳テラス（TANUKIKO FUGAKU TERRACE）の完成に向けて、休暇村富士でも絶景空間を満喫していただくよう、アウトドアリビングを設置できるよう準備をすすめている (現在進行中)。</li> <li>○弊社社会報誌「倶楽部Q」で、各地の魅力を紹介する特集ページを作成（取材・撮影含む）。</li> </ul> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div data-bbox="672 1793 1056 2053" data-label="Image"> </div> <div data-bbox="1116 1793 1491 2053" data-label="Image"> </div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 10px;"> <div data-bbox="685 2062 1039 2139" data-label="Caption"> <p>休暇村岩手網張温泉 (十和田八幡平国立公園)</p> </div> <div data-bbox="1185 2062 1405 2139" data-label="Caption"> <p>休暇村那須 (日光国立公園)</p> </div> </div> <p>（ロゴマーク使用実績）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○弊社社会員向け情報誌「倶楽部Q」に掲載 年4回（5、8、11、2月）、各回約26万部発行</li> <li>○「休暇村オリジナルカレンダー」に掲載 印刷部数約28万部</li> <li>○全スタッフの名刺に使用</li> </ul> <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 10px;"> <div data-bbox="823 2537 1168 2783" data-label="Image"> </div> <div data-bbox="1185 2422 1444 2783" data-label="Image"> </div> <div data-bbox="1470 2163 1735 2532" data-label="Image"> </div> <div data-bbox="1757 2163 2015 2532" data-label="Image"> </div> </div>



# 国立公園オフィシャルパートナーシップ取組一覧（五十音順）

（2024年1月時点）

<p><b>九州旅客鉄道株式会社</b></p>	<p>○JR九州ホームページに「国立公園オフィシャルパートナー」のバナー画像および「国立公園へ出かけよう！」ページへのリンクを掲載</p>
<p><b>近鉄グループホールディングス株式会社</b></p>	<p>○国立公園を要する地域を紹介するリーフレット・ホームページにオフィシャルパートナーのロゴマークを掲載。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・伊勢・鳥羽・志摩スーパーパスポート“まわりゃんせ”</li> <li>・伊勢神宮参拝きっぷ</li> <li>・こころふたたび吉野山</li> <li>・近鉄レールパス</li> <li>・Kintetsu Rail Network Map</li> </ul> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div> <p>○近鉄・伊勢志摩ワーケーション 伊勢志摩国立公園内に立地するリゾートホテル「都リゾート 奥志摩 アクアフォレスト」においてワーケーションを実施。 伊勢志摩の海、山に囲まれた自然豊かな独立コテージ棟をベースに、ホテル本館内のワークスペースや専用通信回線等の環境整備を実施し、テレワーク等の新しい働き方に対応している。</p> <p>○「近鉄レジャークリエイティブ株式会社」の組成と伊勢志摩支社の設置 令和5年7月1日付で中間持株会社「近鉄レジャークリエイティブ株式会社」を組成し、伊勢志摩地区における近鉄グループのレジャー事業の強化および連携を推進するとともに、この活動を支援するため、同年6月27日付で事業戦略部内に「伊勢志摩支社」を設置した。</p>
<p><b>株式会社ぐるなび</b></p>	<p>○当社・東急・東京メトロの共同事業であり、日本最大級を誇る訪日外国人向け観光情報サービス「LIVE JAPAN PERFECT GUIDE」サイト内での露出（12月サイト訪問者数408万UU）</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>① サイトトップページにロゴ掲出</li> <li>② 国立公園をテーマにした多言語記事掲載</li> <li>③ 国立公園の施設ページ掲載</li> </ol> <p>（ロゴマーク使用実績） 「LIVE JAPAN（PC・スマートフォン）」8言語それぞれのトップページにロゴ掲出</p>





**KNT-CT  
ホールディングス  
株式会社**

## ○定量カーボン・オフセットプラン×国立公園

脱炭素社会実現への取組みの一環として、参加することでおひとり様当たり5kgのCO<sub>2</sub>（二酸化炭素）をオフセットできる旅行プラン「定量カーボン・オフセットプラン」を販売。その中で沖縄県 沖縄海岸国立公園内にあるルネッサンスリゾートホテルなどの国立公園内・付近の宿泊地を販売した。

参考：<https://www.knt.co.jp/highclass/052/>



## ○YAMAP教習所×国立公園

YAMAP教習所は、ヤママップとクラブツーリズムの協働による、スマートフォンアプリYAMAPの利用方法、機能の解説と読図を学び、国立公園を登山、ハイキングのビギナーの方に、登山講師同行で歩き方も合わせて習得できるツアーとして実施した。

山での読図は安全管理、楽しみ方の広がりにつながり「便利で安全に楽しめる学び旅」である。

参考：[https://tour.club-t.com/tour/detail?p\\_course\\_no=1460793&p\\_course\\_no2=R8825&p\\_from=800000&p\\_baitai=923&p\\_company\\_cd=1002000](https://tour.club-t.com/tour/detail?p_course_no=1460793&p_course_no2=R8825&p_from=800000&p_baitai=923&p_company_cd=1002000)



## ○国立公園を満喫する滞在型「暮らすような旅」×国立公園を多数実施

暮らすような旅は3つの約束として「① 6日間以上の滞在型の旅。1ヶ所に3連泊以上して、終日自由行動もある長期滞在の旅です。着地型観光として現地集合・解散も可能です。②現地では、安心サポート、おもてなし 現地案内人、ホテルスタッフ、または添乗員が旅のお手伝いをしますので安心してご相談ください。③地元ならではの交流や体験をお楽しみください 地元ならではの体験や、自由行動中に隠れた名店で食事など、周遊ツアーとは違った旅をお楽しみください。（※連泊フリープラン、ハイキングを除きます）」を掲げており、例示の商品など国立公園内または至近の宿泊地で、国立公園を満喫できる商品として販売した。

また暮らすような旅 クラブツーリズムは、2019年5月24日に「暮らすような旅」を商標登録している。【登録商標（第6147401号）】

一例：釧路長期滞在 7日間（釧路湿原国立公園等）

吉野熊野国立公園めぐり5日間 由布院温泉・別府温泉 6日間（阿蘇くじゅう国立公園）

霧島温泉 6日間（霧島錦江湾国立公園）酸ヶ湯温泉と新玉川温泉6日間（十和田八幡平国立公園）

参考：<https://www.club-t.com/sp/special/japan/longstay/>

### 暮らすような旅はこんな旅

#### 6日間以上の滞在型の旅



（イメージ）

1ヶ所もしくは2ヶ所に3連泊以上して、終日自由行動もある長期滞在型の旅シリーズです。現地集合・解散も可能です。（※一部離島などは除きます）

#### 現地では安心サポート、おもてなし



（イメージ）

現地案内人、ホテルスタッフまたは添乗員がお手伝いをしますので、安心してご相談ください。

#### 地元ならではの交流や体験をお楽しみください



（イメージ）

地元ならではの体験や自由行動中に隠れた名店で食事、地元ガイドの方と街あるきなど周遊ツアーとは違った旅をお楽しみください。（※連泊フリープラン、ハイキングを除きます）

（ロゴマーク使用実績）

日本の国立公園特集

<https://www.knt.co.jp/meito/sp/nationalpark/?ar=hokkaido>



# 国立公園オフィシャルパートナーシップ取組一覧（五十音順）

（2024年1月時点）



<p><b>株式会社 コクーンラボ</b></p>	<p>○令和5年12月21日にオフィシャルパートナーに参加し、当社リリースにて告知。</p> <p>（ロゴマーク使用実績）</p> <p>○新宿御苑にて営業しているセレクトショップJAPAN GOLD LABELにてショップカードの作成</p> <p>○JAPAN GOLD LABELSNSでの告知</p>
<p><b>株式会社 ゴールドウィン</b></p>	<p>○【情報発信】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・弊社取り扱いブランドGOLDWIN, THE NORTH FACE, HELLY HANSEN（以降、「取り扱いブランド」という）による国立公園サイトの運営</li> <li>・国立公園の魅力や体験を紹介するPLAY EARTH ADVENTURE（SNS）の運用</li> <li>・特にアウトドア指向の強い国内・海外客が多い原宿3店舗、知床、ニセコ、白馬、立山、松本、恵比寿、石垣の10店舗にて国立公園認知向上の為のパンフレットを配布</li> </ul> <p>○【商品施策】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・取り扱いブランドによる国立公園関連商品の製作・販売し、その売り上げの一部を国立公園関係団体へ寄付</li> <li>・取り扱いブランドによる国立公園内を含む地域事業者様のワークウェアの製作</li> </ul> <p>○【国立公園を舞台とした体験等の創出】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・取り扱いブランドによる国立公園ツアーの企画・実施（4本）および現地取材・記事制作（2本）</li> <li>・富士箱根伊豆国立公園、南アルプス国立公園（日向山）での登山道整備（近自然工法）のサポートおよび実施（計4回）</li> <li>・箱根町が実施する登山道整備ボランティア活動への参加（計3回）</li> <li>・認知拡大のためのオンラインセミナーの実施（6回）</li> <li>・日本博事業関連による国立公園展示の実施（2回）</li> <li>・富士箱根伊豆国立公園、瀬戸内海国立公園における日帰りツアーの実施（計8回）</li> <li>・南アルプス国立公園への玄関口となる、茅野駅～甲斐駒ヶ岳登山口の二次交通整備協力継続（MOUNTAIN TAXI）</li> <li>・弊社包括連携協定自治体（斜里町・北杜市・箱根町）と共同した環境保全活動およびイベント開催</li> <li>・フィールドショップ店舗では、国立公園の保全や適正利用のための啓発にかかる情報媒体を設置・配布</li> <li>・上高地公式ウェブサイトにて安全登山の啓蒙活動としてコーディネートページ協力</li> <li>・富山、長野、岐阜、北海道の各警察山岳救助隊に対して活動ウェアの製作</li> <li>・大台ヶ原森林再生事業ボランティア活動への参加</li> </ul> <p>（ロゴマーク使用実績）</p> <p>○弊社WEBサイト等、広報媒体での使用 （<a href="https://nationalparks.goldwin.co.jp">https://nationalparks.goldwin.co.jp</a>）</p> <p>○国立公園関連商品</p>



# 国立公園オフィシャルパートナーシップ取組一覧（五十音順）

（2024年1月時点）



<p><b>一般社団法人 山陰インバウンド 機構</b></p>	<p>○SNSによる情報発信 11件 Instagram 9件(5/11・22・26、6/5・13、8/28、9/11、10/4・10) Facebook 3件(10/17英語・韓国語・繁体字)</p> <p>○メディア招請 4か国 マレーシア、台湾・香港、インドネシア、韓国</p> <p>○JNTOクアラルンプール事務所と連携した情報発信 1件 (マレーシア市場向けニュースレターによる紹介)</p>
<p><b>株式会社 山陰合同銀行</b></p>	<p>○森林保全活動「ごうぎん希望の森」の実践 ・引き続き国立公園内に所在する「鳥取砂丘」と「三瓶」において、森林保全活動「ごうぎん希望の森」を実施。</p> <p>（ロゴマーク使用実績）</p> <p>○森林保全活動のイメージポスターに使用 ・250枚発行し営業店・関連会社の窓口等に掲示、活動をアピール。</p> <p>○森林保全活動レポート「もりもり通信」に使用 ・年2回、計1,000部発行し山陰両県地公体及び「森林（もり）を守ろう！山陰ネットワーク会議」（両県内で環境保全活動に取り組むNPO団体等で組織、当行が事務局）の会員・オブザーバー65団体に配布。当行HPにも掲載。</p> <p>○サステナビリティレポート2023に使用 ・レポートを当行HPに掲載し、当行のサステナビリティへの取り組みを紹介。</p>



## 国立公園オフィシャルパートナーシップ取組一覧（五十音順）

（2024年1月時点）

<p><b>三条印刷 株式会社</b></p>	<p>○OZE BOARDWALK project の寄付を2023年10月10日に実施。 尾瀬魚沼ルートの魅力発信と環境保全活動を支援【2年目】</p> <p>○尾瀬・妙高戸隠連山両国立公園で活躍される地元インフルエンサーの取材動画を3本作成し YouTube で発信。 ※内1件は、環境省妙高高原ビジターセンター館長松井さまの動画を作成・配信</p> <p>○両国立公園における清掃活動や登山道の整備などのボランティア活動にも参加 ※尾瀬 10月5日・妙高戸隠連山 10月2日</p> <p>（ロゴマーク使用実績）※OPロゴ</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・弊社OZE BOARDWALK project Web サイトで使用</li> <li>・OP企業さまへのご挨拶と取り組みパンフレットに使用</li> <li>・弊社スタッフの名刺に使用</li> <li>・弊社SNS（Instagram・Youtube）内の動画にて使用</li> <li>・OZE BOARDWALK project の寄付式典にて使用 新潟県魚沼市</li> </ul> <p>（ロゴマーク使用実績）※NPロゴ</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・福島県檜枝岐村 尾瀬国立公園 会津沼田街道プロモーション動画 再生回数約7.5 万回 <a href="https://www.youtube.com/watch?v=9yJhrmAH640">https://www.youtube.com/watch?v=9yJhrmAH640</a></li> <li>・福島県檜枝岐村 尾瀬国立公園 尾瀬檜枝岐温泉コンセプトブック表紙に使用</li> <li>・尾瀬檜枝岐温泉観光協会 尾瀬国立公園 2種の観光ポスターに使用</li> <li>・群馬県片品村 尾瀬国立公園 尾瀬を歩こうガイドブックに使用 尾瀬かたしなゼロカーボンパーク取組紹介パンフレットに使用 尾瀬かたしなゼロカーボンパークWeb サイトページに使用 尾瀬かたしなゼロカーボンパークSNS (Instagram) 内の動画にて使用</li> <li>・一般社団法人四万温泉協会 上信越高原国立公園 四万さんぽ 総合観光パンフレット表紙に使用</li> <li>・弊社SNS (Youtube) 内の動画にて使用</li> <li>・OZE BOAR DWALK project の寄付式典にて使用 新潟県魚沼市</li> </ul>
<p><b>サントリー ホールディングス 株式会社</b></p>	<p>○水源涵養活動である「サントリー天然水の森」（15都府県22カ所・約12千ha）のうち、国立公園内に位置する3箇所の森において下記活動を実施。</p> <p>【1】「天然水の森 日光霧降」（栃木県日光市：日光国立公園）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・通信型センサーカメラ1台による野生動物のモニタリング調査。</li> <li>・植生調査、鳥類調査。</li> </ul> <p>【2】「天然水の森 奥多摩」（東京都檜原村：秩父多摩甲斐国立公園）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・植生保護の為にシカ柵設置（1箇所・延長150m）。</li> <li>・通信型センサーカメラ1台による野生動物のモニタリング調査。</li> <li>・植生調査、鳥類調査。</li> </ul> <p>【3】「天然水の森 奥大山」（鳥取県江府町：大山隠岐国立公園）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・スギ・ヒノキ人工林における搬出間伐（2箇所・10.4ha）と作業道開設（909m）、ナラ枯れ木の除去（約100本）、草原環境保全再生の為にササ刈り（2.8ha）と山焼き（1ha）、広葉樹林更新促進の為にササ刈り（0.4ha）と植生保護の為にシカ柵設置（1箇所・延長205m）。</li> <li>・通信型センサーカメラ2台による野生動物のモニタリング調査。</li> <li>・植生調査、鳥類調査。</li> <li>・次世代環境教育「水育」 「森と水の学校・奥大山校」：開催回数24回／参加人数630名</li> </ul> <p>（ロゴマーク使用実績） 弊社「サントリーグループのサステナビリティ」webサイトに掲載 <a href="https://www.suntory.co.jp/company/csr/env_water/forest/">https://www.suntory.co.jp/company/csr/env_water/forest/</a></p>



# 国立公園オフィシャルパートナーシップ取組一覧（五十音順）

（2024年1月時点）

<p><b>三陸鉄道 株式会社</b></p>	<p>○環境省の取組みの一つとなっている「みちのく潮風トレイル」のマップを弊社の全41駅に掲示を進めておりましたが、最後のマップの掲示が宮古駅で完結した。</p>
<p><b>株式会社 JTB</b></p>	<p>○2022年2月25日 第4回未来まちづくりフォーラム （開催場所：パシフィコ横浜ノース）リレーセッションによる情報発信</p> <p>・株式会社JTBセッション テーマ： 「自然・文化を守りながら活用する、持続可能なツーリズムを考える」</p> <p>登壇者：（敬称略） 岡野 隆宏 環境省 自然環境局 国立公園課 国立公園利用推進室 室長 山下 真輝 一般社団法人日本アドベンチャーツーリズム協議会 理事 大塚 大輔 株式会社JTB ツーリズム事業本部 事業推進部 地域交流チーム担当マネージャー</p> <p>今後我が国が「観光先進国」となるためには、観光客数や経済効果だけを目標にする「量」の観光ではなく、さらに環境や文化の保全や受入地域の持続的な発展につながる「質」の観光に政策をシフトしていく必要がある。本セッションでは、環境省国立公園利用推進室の岡野室長をゲストにお招きし、自然環境の保護と観光振興のあり方についての考えを情報発信。</p>



## 国立公園オフィシャルパートナーシップ取組一覧（五十音順）

（2024年1月時点）

<p><b>一般社団法人 四国ツーリズム 創造機構</b></p>	<p>○環境省が作成した2種類の動画（「瀬戸内海国立公園 五色台の夕暮れ」、「瀬戸内海国立公園 島と海、陽と風」）国立公園の動画について、当機構のホームページへ掲載。</p> <p>○VJTM2023（10月／インテックス大阪）において、海外の旅行会社に対し、四国の国立公園を含む観光コンテンツ等をPR。</p> <p>○6月8日～10月25日にかけて実施された「日本の国立公園フォトコンテスト2023」を当機構のホームページやFacebookでPR。</p> <p>（ロゴマーク使用実績） 当機構のホームページに環境省の「日本の国立公園」専用サイトへ誘導するオフィシャルバナーを常時掲載</p>
<p><b>四国旅客鉄道 株式会社</b></p>	<p>○2023年4月に瀬戸大橋線開業35周年を迎えたことから、これを記念したキャンペーンを12月まで開催した。</p> <p>○月刊広報誌「JR四国ニュース」の「四国再発見」コーナーで国立公園内の観光スポットを紹介し、国立公園利用者の拡大を図った。 ※JR四国ニュースは四国内の主要駅で配布のほか、当社ホームページでも閲覧が可能。</p> <p>○四国内の鉄道等がご利用可能なインバウンド向けフリーきっぷ「ALL SHIKOKU Rail Pass」のパンフレット地図に、「瀬戸内海国立公園」「足摺宇和海国立公園」を多言語で明示し、国立公園のPRに努めた。</p> <p>（ロゴマーク使用実績） 当社ホームページに「国立公園オフィシャルパートナー」ロゴマークが入ったバナーを掲載し、国立公園ホームページにリンクさせることで国立公園の認知度向上に努めた。</p>



# 国立公園オフィシャルパートナーシップ取組一覧（五十音順）

（2024年1月時点）

株式会社  
自然教育研究  
センター

○都内の商業複合施設での案内、パンフレット配布による国立公園の魅力発信  
昭島市にあるモリパークアウトドアビレッジにおいて3月、7月、8月、11月、12月に合計6日間の「出張ビジターセンター」を実施しました。

○国立公園の魅力を発信するイベントの企画、運営  
国立公園の魅力を発信するイベントとして、自然教室を4回、子どもパークレンジャーを2回実施しました。うち1回は、奥多摩自然保護官をゲストに、秩父多摩甲斐国立公園内のガイドツアーを実施しました。

○広報媒体を使い国立公園の魅力、利用のマナーを発信  
環境省を含む地域関係者と連携し、マナーアップとして、国立公園マナーの呼びかけを行いました。また、国立公園に関連した内容や記念日にSNS（Twitter、フェイスブック）において、#秩父多摩甲斐国立公園や#国立公園をつけて投稿しました。

○環境省奥多摩自然保護官事務所への研修機会の提供及び情報共有  
4月から国立公園内の事柄について都度、情報共有を行いました。



首都高速道路  
株式会社

○ドライブ情報誌『首都高るるぶ秋号』にて長瀬・秩父、高崎周辺をドライブで楽しむ特集記事を掲載し、「秩父多摩甲斐国立公園」を紹介しました。

WEB：2023年9月1日公開

誌面：2023年9月1日発行



（ロゴマーク使用実績）  
上記の取組の中で使用



## 国立公園オフィシャルパートナーシップ取組一覧（五十音順）

（2024年1月時点）

<p>スターバックス コーヒー ジャパン 株式会社</p>	<p>○新宿御苑店、和田倉噴水公園店共通の取組として、 プラカップなどの使い捨て資材ではなく、マグカップやグラスを推奨し、その利用率をお客様と共有することで、「パートナー（従業員）とお客様と一緒にゴミ削減に取り組んでいる」ということを双方に実感してもらいながら、ゴミ削減の啓発活動を積極的に取り組んだ。</p> <p>新宿御苑店では、</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・情報発信（パンフレット設置）</li><li>・菊花壇展（11月1日(水)～11月15日(水)）の実施とご連携し、店舗のテラスや入口に菊の花を置き、店内の掲示からも情報を発信。</li><li>・ライトアップイベントやグリーンチャレンジデー(11/4-5)の際は店内でポスター掲示やパートナーから告知を行う。</li><li>・新宿御苑園内で見ることの出来る鳥や自然の情報発信を、店内掲示やパートナーからお客様にお話することで、より園内を楽しんでいただけるようきっかけ作りを日常的に行っている。</li></ul>
<p>株式会社 スノーピーク</p>	<p>○2019年より継続して、足摺宇和海国立公園内にてSnow Peak 土佐清水を指定管理を受託する形で運営。</p> <p>○敷地内には、キャンプサイトと世界的建築家とスノーピークが共同で開発した宿泊棟（モバイルハウス）「住箱」12棟を整備し、高知県以外も含め全国からお客様を呼び込み事業運営を行っている。</p> <p>○国立公園内の自然、地域の魅力に気づいていただくきっかけとして、天然ガツオの薫焼き体験やサビキ釣りができる釣り竿レンタルなどのサービス提供も行っている。</p> <p>○環境負荷を下げた運営を行うため、CO2排出量ゼロの「自然エネルギー」への切り替えを実施済</p> <p>（ロゴマーク使用実績） 自社ホームページにて環境省と国立公園オフィシャルパートナーシップ契約を締結した旨掲載の上、ロゴマーク利用 <a href="https://www.snowpeak.co.jp/about/csv/">https://www.snowpeak.co.jp/about/csv/</a></p>





# 国立公園オフィシャルパートナーシップ取組一覧（五十音順）

（2024年1月時点）

## 株式会社 SUBARU

○SUBARUおよび全国のスバル特約店が一体となって取り組む社会活動として「一つのいのちプロジェクト」を開始。

○本プロジェクトのテーマの一つである「自然のいのちを守る」活動の一環で、知床国立公園、日光国立公園（那須平成の森）、中部山岳国立公園（上高地）を管理する財団法人とパートナーシップを締結。

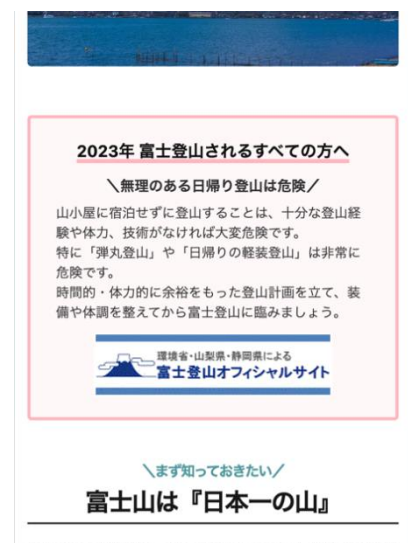
○知床国立公園を中心に活動する「知床財団」に対し、パトロールカー2台を提供。車両は公園管理や野生動物と人の適切な距離を保つために使用される他、多様で豊かな森を復元する森づくりの活動にも使用される。

上記の活動をSUBARU公式サイトに掲載、公式SNS・アプリにて発信。  
また、令和5年10月25日～11月5日に開催した「JAPAN MOBILITY SHOW 2023（以降JMS）」のSUBARUブースにてプロジェクト概要を発表。国立公園との協業紹介や、日光国立公園（那須平成の森）に提供する車両展示を実施。JMS開催後の地方モビリティショー（名古屋・福岡）でも那須平成の森仕様の車両を展示。

（ロゴマーク使用実績）  
SUBARU公式サイト「一つのいのちプロジェクト」ページにて国立公園パートナーシップロゴを使用。

## 株式会社 スペースキー

○富士山への弾丸登山への注意喚起  
YAMA HACK内の  
・富士山に関する、よく見られている記事 (<https://yamahack.com/15>)  
・富士山特集ページ (<https://yamahack.com/mt-fuji>)  
内に弾丸登山への注意喚起を記載しました。



○北海道をキャンピングカーで巡る旅の中で国立公園内のスポットを紹介。  
CAMP HACKの記事、  
【検証】2泊3日で北海道を満喫できるのか！？8つの観光スポットを巡る弾丸ツアー  
(<https://camphack.nap-camp.com/9426>)  
内で、大雪山国立公園・釧路湿原国立公園内の  
スポットを紹介しました。



市場から移動して、北海道釧路市阿寒町にあるリバーガイドショップのブラックリバーへ到着。ここではより遠来の自然を感じるためにカヌー体験に挑戦します。



舞台となる釧路湿原国立公園は、日本最大の広さを誇り、国立公園内でカヌーができるという貴重なポイント。



本格的なフィンランド式サウナで温まり、大雪山国立公園内の自然園にグイズ。夏でも水温が10℃前後のひんやり冷たい水で長いタイムを味わうことができる贅沢な時間。

○HAKONATURE BASEの紹介  
YAMA HACK内の記事  
箱根に自然体験拠点「HAKONATURE BASE」が  
新OPEN！楽しみ方をレポート (<https://yamahack.com/5697>)  
にて、開業したタイミングでの取材を実施し、富士箱根伊豆国立公園内の箱根エリアの拠点施設として詳細に紹介しました。

○意見交換会への出席



<p><b>住友林業 株式会社</b></p>	<p>○希少種の増殖、遺伝的多様性の解析の基礎調査 植物の希少種など弊社技術が生かせるターゲット、調査対象を絞り込む基礎調査を継続中。</p> <p>（ロゴマーク使用実績） 弊社名刺に利用させていただいています。</p>
<p><b>株式会社 西武・プリンス ホテルズ ワールドワイド</b></p>	<p>○上信越高原国立公園に位置し、冬季シーズンを始め新しい感動を提供するエンターテインメントリゾート苗場プリンスホテルでは、新しい取り組みとしてオールシーズン通してお客さまに地域の魅力を発信するためことを目的とした、新規コンテンツ開発を実施いたしました。</p> <p style="text-align: center;"><b>四季を通じた苗場ならではの【絶景】</b></p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="text-align: center;"> <p>春</p>  </div> <div style="text-align: center;"> <p>夏</p>  </div> <div style="text-align: center;"> <p>秋</p>  </div> </div> <p>             &gt; 【春】新緑の空中カフェ、高原のブレックファースト              &gt; 【夏】天空の絶景 夕暮れアパリティフ              &gt; 【秋】プライベートゴンドラから眺める絶景アート         </p> <p>特に、夏に力を入れており前年初めて実施した苗場サマーパークでは、既存のアクティビティに加え、「レインボースライダー」や「バレルサウナ」「テントサウナ」を加えました。              苗場サマーパーク：<a href="https://www.princehotels.co.jp/naeba/summer_naeba/">https://www.princehotels.co.jp/naeba/summer_naeba/</a>              取り組みの効果として、夏期は3件のメディア露出を獲得し、これまでのファミリー層に加え、女子旅層やカップル層も新規獲得することができ、苗場の自然の素晴らしさや地域の魅力を認知拡大することができました。</p> <p>（ロゴマーク使用実績）              苗場プリンスホテル  <a href="https://www.princehotels.co.jp/naeba/">https://www.princehotels.co.jp/naeba/</a></p>

一般社団法人  
せとうち観光  
推進機構

○国立公園満喫プロジェクト有識者会議（2023年3月29日付け開催）において、当機構坂元事業本部長が「せとうちDMOが取組む観光地域魅力アップ事例」と題して講演を行った。

○「やんばる国立公園」内の外来植物防除作業を実施  
2017年より、環境省レンジャーや自治体、住民の方と一緒に「やんばる国立公園」内の侵略的外来種の防除作業を開始。2023年はTeam ANA 沖縄主催によるボランティア活動を実施し、沖縄地区のANAグループ社員総勢67名が参加。  
（6月：「ツルヒヨドリ」の防除作業@大宜味村田嘉里地区、11月：「ナガエツルノゲイトウ」の防除作業@国頭村）



○ANAウェブサイトで旅の行き先として国立公園を紹介  
佐世保「西海国立公園九十九島」

[https://www.ana.co.jp/ja/jp/domestic/area/kyushu/local\\_former\\_naval\\_ports\\_sasebo/](https://www.ana.co.jp/ja/jp/domestic/area/kyushu/local_former_naval_ports_sasebo/)



全日本空輸  
株式会社

阿蘇・天草・人吉「阿蘇くじゅう国立公園」

[https://www.ana.co.jp/ja/jp/domestic/theme/workation/kumamoto\\_aso\\_amakusa\\_hitoyoshi/](https://www.ana.co.jp/ja/jp/domestic/theme/workation/kumamoto_aso_amakusa_hitoyoshi/)



千歳市「支笏洞爺国立公園」

[https://www.ana.co.jp/ja/jp/domestic/theme/here\\_we\\_go\\_japan/chitose/](https://www.ana.co.jp/ja/jp/domestic/theme/here_we_go_japan/chitose/)



○ANAウェブ情報サイト Japan Travel Plannerにおいて紹介記事を掲載。

<https://www.ana.co.jp/ja/jp/japan-travel-planner/national-park/>



# 国立公園オフィシャルパートナーシップ取組一覧（五十音順）

（2024年1月時点）

株式会社  
総合サービス

## ○国立公園との取組の強化

### ①屋久島国立公園

2月25・26日の2日間、白谷雲水峡にて、屋久島自然保護官事務所様と屋久島レクリエーションの森保護管理協議会様の連携により、通常のトイレ使用を不可とし携帯トイレ試験運用を実施。携帯トイレの無料配布や使用方法のレクチャーを行い携帯トイレのマナー普及啓発を実施。また、参加者に対し、携帯トイレについてのアンケート調査を実施し、現状の把握と今後の対策に繋げる。



### ②夏山フェスタin名古屋 参加

6月3・4日の2日間開催された展示会にて、参加者に対し、中部地域の携帯トイレマナー普及啓発を行う。

### ③夏山フェスタin福岡 講師として参加

6月25日、山のトイレ・環境を考える福岡協議会様主催のセミナー「携帯トイレの使い方について」を行い、携帯トイレマナー向上普及啓発を実施。



### ④上信越高原国立公園（谷川連峰）

8月11日に環境省谷川管理官事務所様主催にて、谷川岳インフォメーションセンター駐車場にて、登山者へ携帯トイレを無料配布と谷川連峰のトイレマナー向上を目的とした普及啓発活動を実施。また、参加者に対し、携帯トイレについてのアンケート調査を実施し、現状の把握と今後の対策に繋げる。



### ⑤相模原自然ふれあい集会2023に参加



11月13・14の2日間。公益社団法人日本山岳ガイド協会様主催で開催。参加者の全国ガイドの皆さまに対し、のぼりとチラシを活用し携帯トイレのマナー啓発活動を実施。



## ○ロゴマーク使用にて販促 ※OP締結年から継続

- ①弊社並びにX(旧Twitter)において、国立公園OPである旨の明示及び当ロゴマークの掲載
- ②携帯トイレ普及パンフレット（4か国語ver：日・英・中・韓）を活用し携帯トイレの普及啓発活動
- ③携帯トイレマナーのぼり・社員名刺にて当ロゴ使用 各地で配布PR



<p><b>一般社団法人 地域未来企画</b></p>	<p>○帝京平成大学（人文社会学部観光経営学科）にて、国立公園など地域特有のコンテンツを活用した地域振興についての特別講義を実施</p>  <p>○地域未来企画のホームページトップ画面に国立公園オフィシャルパートナーのロゴを掲載</p>  <p>○地域未来企画の名刺に国立公園オフィシャルパートナーのロゴを掲載</p>
<p><b>株式会社 Challenge Outdoor</b></p>	<p>○自社Webページにて関わりのある国立公園の情報を掲載</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・富士伊豆箱根国立公園</li> <li>・西表石垣国立公園</li> <li>・大山隠岐国立公園</li> </ul> <p><a href="https://challengeoutdoor.co/business/env-nature-partnership/">https://challengeoutdoor.co/business/env-nature-partnership/</a></p> <p>○阿蘇くじゅう国立公園内ホテルにて、コンサルティング業務視察を実施 富士伊豆箱根国立公園内ホテルのPRコンサルティング実施 （映像制作、撮影等）</p> <p>（ロゴマーク使用実績） Webページ 名刺 会社概要パンフレット</p>



# 国立公園オフィシャルパートナーシップ取組一覧（五十音順）

（2024年1月時点）

<p><b>中部国際空港 株式会社</b></p>	<p>○第1ターミナル4階イベントプラザの大画面媒体「SORAビジョン」にて、国立公園の3分PR動画を放映。</p> <p>○セントレアウェブサイトにおいて、「国立公園満喫プロジェクト」の記事リンク又はバナーを掲載。</p> <p>【日本語：記事リンク】 <a href="https://www.centrair.jp/special/campaign/soratabi/">https://www.centrair.jp/special/campaign/soratabi/</a></p> <p>【多言語：バナー】 <a href="https://www.centrair.jp/en/tourist-information/">https://www.centrair.jp/en/tourist-information/</a> <a href="https://www.centrair.jp/zh/tourist-information/">https://www.centrair.jp/zh/tourist-information/</a> <a href="https://www.centrair.jp/tzh/tourist-information/">https://www.centrair.jp/tzh/tourist-information/</a> <a href="https://www.centrair.jp/ko/tourist-information/">https://www.centrair.jp/ko/tourist-information/</a></p> <p>（ロゴマーク使用実績） ○国立公園の3分PR動画 ○セントレアウェブサイト（多言語）の「国立公園満喫プロジェクト」のバナー</p>
<p><b>株式会社 ティ・エ・エス</b></p>	<p>○弊社サイト内にオフィシャルパートナーシップのロゴマークを掲載。 弊社ウェブサイトTOPのフッター部分にロゴマークを掲出。</p> <p>○国立公園（※）をインバウンド向け観光地としてのイメージ再定着を始め、インバウンド向け観光ブランドの認知度向上、新たな旅行商品の企画や開発等</p> <p>（※）阿寒摩周国立公園、十和田八幡平国立公園、磐梯朝日国立公園、日光国立公園、富士箱根伊豆国立公園、中部山岳国立公園、伊勢志摩国立公園、瀬戸内海国立公園、雲仙天草国立公園、阿蘇くじゅう国立公園、霧島錦江湾国立公園等</p>



## 国立公園オフィシャルパートナーシップ取組一覧（五十音順）

（2024年1月時点）


<p><b>T-LIFE ホールディングス 株式会社</b></p>	<p>○T-LIFEホールディングスHP内のSDG s 取組紹介の中で、国立公園オフィシャルパートナー企業である旨の明示及びロゴ表示・T-LIFEホールディングスHP内に国立公園特集のバナーを掲載</p> <p>（ロゴマーク使用実績） T-LIFEホールディングスHP内、SDG s 取組紹介にて利用</p>
<p><b>株式会社デラ</b></p>	<p>○全国12カ所の国立公園の自然音を収録した音楽アルバム『ネイチャー・サウンド・シンフォニー～リラックスへと導く国立公園の自然音』を制作し、Spotify、Apple Music、YouTube Music等の音楽配信サービスより2023年12月21日にリリースした。また、上記アルバムの収録トラックを使用し、東北大学・瀧靖之教授監修のもと、国立公園の自然音によってもたらされるリラックス効果（脳波の変化とリラックススコアの変化）や気分の改善効果（沈静、快適方向への変化）を、イヤホン型脳波計測機およびその解析システムと心理検査（二次元気分尺度）によって検証した。この検証結果をまとめたレポートは、監修者である瀧靖之教授ならびに、計測機器を提供したメーカー協力者との連名で、音楽アルバム『ネイチャー・サウンド・シンフォニー～リラックスへと導く国立公園の自然音』のリリース当日に、この作品のプレスリリースと併せて公開された。</p> <p>（ロゴマーク使用実績）</p> <ul style="list-style-type: none"><li>○上記取組ならびにオフィシャルパートナーシップ締結に関するプレスリリースでの使用。</li><li>○楽天市場内弊社店舗ページならびに自然音商品ページに使用。</li><li>○当社全社員の名刺に使用。</li></ul>



# 国立公園オフィシャルパートナーシップ取組一覧（五十音順）

（2024年1月時点）



<p><b>東急株式会社</b></p>	<p>○THE ROYAL EXPRESSにて富士箱根伊豆国立公園エリアおよび北海道の各国立公園への送客</p> <p>○夏期に実施のTHE ROYAL EXPRESS HOKKAIDO CRUISE TRAINにおいては従来の道東エリアを回るコースに加え、新設コースとして利尻礼文サロベツ国立公園を含む道北エリアを満喫する「HOKKAIDO 日本最北端の旅」コースを新設</p> <p>○横浜駅所在のTHE ROYAL CAFÉやTHE ROYAL LOUNGE、下田・寝姿山所在のTHE ROYAL HOUSEにて富士箱根伊豆国立公園エリアのパンフ等を設置し、魅力発信</p> <p>○事務局よりご紹介いただいた「第18回エコツーリズム大賞」に北海道での取り組みを応募させていただき、パートナーシップ賞受賞。2/27環境省での表彰式出席にて取り組み報告。</p> <p>（ロゴマーク使用実績） 東急HPへの掲出</p>
<p><b>東京カメラ部 株式会社</b></p>	<p>○YouTubeで国立公園動画を3シリーズ公開中</p> <p>○国立公園スタンプラリーへの記念品の提供(詳細は調整中)</p> <p>○国立公園誕生90周年記念フォトコンテスト開催 期間：2023年6月8日～10月25日</p> <p>（ロゴマーク使用実績） 弊社名刺とHPに掲載</p> <div data-bbox="625 2148 1466 2321" style="text-align: center;"><p><a href="#">サービス</a>   <a href="#">実績紹介</a>   <a href="#">運営メディア</a>   <a href="#">企業情報</a>   <a href="#">採用情報</a>   <a href="#">お問い合わせ</a></p><p><a href="#">サイトマップ</a>   <a href="#">個人情報保護方針</a></p><p>English   中文</p></div> <div data-bbox="819 2350 1272 2379" style="text-align: center;"><p>Copyright © Tokyo Camera Club Corp. All Rights Reserved.</p></div> <div data-bbox="1681 2148 1918 2292" style="text-align: right;"><p>21000331(04)</p></div>





# 国立公園オフィシャルパートナーシップ取組一覧（五十音順）

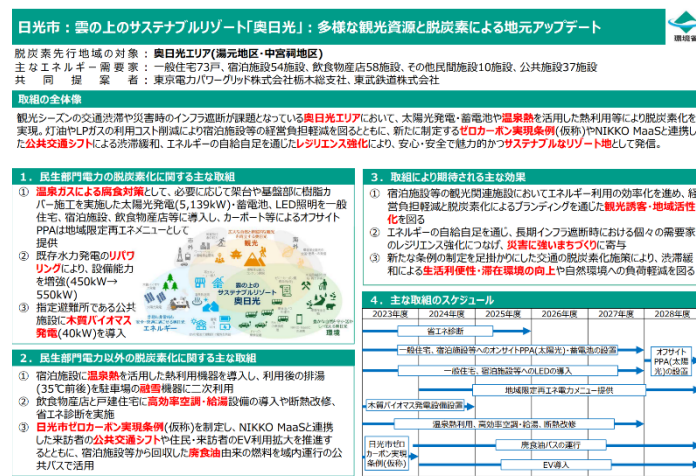
（2024年1月時点）

東京国際空港  
ターミナル  
株式会社

○搭乗口付近にて吉野熊野国立公園や、大山隠岐国立公園の動画を放映  
（ロゴマーク使用実績）  
羽田空港公式ホームページにて国立公園のオフィシャルバナーを掲出しリンクさせ、啓蒙活動を実施

東武鉄道  
株式会社

○第3回脱炭素先行地域募集への共同提案（主たる提案者：日光市）  
→2023年4月：選定  
2023年8月～：バイオ燃料バスの実証運行  
<https://www.tobu.co.jp/cms-pdf/releases/20230726105847TmWy7QK1YS2uXv4Wr62v8w.pdf>



○新型特急「スーパースペースX」の就役（2023年7月）  
→地域資源を活用した特別ツアー商品の展開  
<https://www.tobu.co.jp/cms-pdf/news/20231116110941ipj3Acmb14CwvB4YIEMRgg.pdf>  
<https://www.tobu.co.jp/news/3584/>

○環境配慮型・観光MaaS（NIKKO MaaS）のサービス拡充  
→2023年9月：特急券の購入・利用機能を追加開発  
<https://www.tobu.co.jp/cms-pdf/releases/20230928102022r030s6TQlBq917l0KZtSCw.pdf>



→2023年10月：QRを利用した乗車サービスの実証実験  
<https://www.tobu.co.jp/cms-pdf/news/20230927181446GRG9YyNgyokcs1RHQoabmQ.pdf>

○海外向け情報発信  
→海外富裕層の誘客を目的としたプロモーションやモニターツアー、欧米豪・中国・台湾・東南アジアの旅行エージェント・メディア等の取材サポート、海外イベント出展等を通年実施

（ロゴマーク使用実績）  
○プレスリリースへの掲載  
<https://www.tobu.co.jp/cms-pdf/releases/20230726105847TmWy7QK1YS2uXv4Wr62v8w.pdf>  
○ポスターへの掲載  
○バイオ燃料バスへのラッピング





# 国立公園オフィシャルパートナーシップ取組一覧（五十音順） （2024年1月時点）



○当社商品販売WEBサイトにおいて、オフィシャルパートナーである旨と、国立公園周辺のおすすめ宿泊施設情報を掲載した特集ページを作成した。(ロゴマーク仕様 添付画像参照)

○国立公園を擁する地域の旅行パンフレットにオフィシャルパートナーのロゴマークを掲示し、パートナー企業であることを広くPRした。(ロゴマーク仕様 添付画像参照)

○参加型自然プログラム（秩父多摩甲斐国立公園） \* 全1回  
御岳山を中心に都心の子どもを対象とした自然体験プログラムを造成(ロゴマーク不使用)

○あきる野市暮らし体験ツアー（秩父多摩甲斐国立公園） \* 全5回  
移住定住を目的としたツアーのコンテンツとして、国立公園が身近にある地域であることを知ってもらうために、十里木周辺で川でのごみ拾い体験などを実施した。(ロゴマーク不使用)

○奥多摩町暮らし体験ツアー（秩父多摩甲斐国立公園） \* 全6回  
移住定住を目的としたツアーのコンテンツとして、国立公園が身近にある地域であることを知ってもらうために、わさび田での収穫体験を実施した。

○国立公園内のスポットを取り上げたFacebookの投稿(ロゴ不使用)  
\* 全4回（阿寒摩周国立公園、磐梯朝日国立公園、小笠原国立公園、日光国立公園）

東武トップツアーズ  
株式会社



(ロゴマーク使用実績)





# 国立公園オフィシャルパートナーシップ取組一覧（五十音順）

（2024年1月時点）

○国立公園内での「国立公園という素晴らしい眺望をもつロケーション」と「モビリティの楽しさと可能性」の組み合わせによって独自の特別な体験を提供することをコンセプトとするグランピング施設GLANSCAPEの運営・開業による誘客促進

『GLANSCAPE大山隠岐国立公園Sanbe,Shimane』  
大山隠岐国立公園三瓶地区にて実施(2023年4月28日～11月26日)

- ・国立公園保護のために、環境車で来場されるお客様向けに宿泊料を割引くエコカープランを設定
- ・予約サイト (<https://glanscape.jp/sanbe>) およびSNS (GLANSCAPE 公式instagram) を通じた上記国立公園の魅力発信と集客
- ・国立公園ロゴマークの施設予約サイトでの表示
- ・WEB広告の出稿
- ・地元事業者との連携（地産地消の食事、三瓶温泉、天空の朝ごはん、e-bike、神楽公演イベント、三瓶そば打ち）
- ・音声コンテンツ内で大山隠岐国立公園、三瓶山について歴史的背景も含めて紹介
- ・インバウンド対応  
サイト多言語化、宿泊ガイド多言語化、音声コンテンツ英語版、インバウンド向け食事メニュー開発 など

トヨタ・コニック・  
プロ株式会社

（ロゴマーク使用実績）  
公式サイト<https://glanscape.jp/sanbe>  
神楽イベントチラシ  
公式Instagramでの告知  
GLANSCAPE広報リリース  
トヨタ・コニック・プロHP掲載

○エリア・コンシェルジュにおいて、お客さまから周辺観光地の問い合わせがあった場合、状況に応じて周辺の国立公園を案内。  
例) 伊勢自動車道 安濃SAでは国立公園“伊勢志摩”の観光地を紹介



○観光情報を発信する「北陸道楽ガイドブック」内にて紹介  
・立山黒部アルペンルート（中部山岳国立公園内）  
・黒部峡谷（中部山岳国立公園内）



2023春号（広告）



2023夏号（広告）



2023秋冬号（富山県紹介ページ）



2023秋冬号（広告）

○NEXCO中日本公式SNS（Facebook）にて、国立公園公式アカウントが発信している情報をシェア。



中日本高速道路  
株式会社

○NEXCO中日本公式WEBサイト（観光情報・キャンペーンページ）に国立公園の情報を掲載した「北陸道楽ガイドブック」及び「NEXCO中日本中央道マガジン CHU-TRIP」のバックナンバーを掲載。  
（CHU-TRIP は2022/6/9から継続）

<https://www.c-nexco.co.jp/activity/hokurikudoraku/>

<https://www.c-nexco.co.jp/activity/chu-trip/pdf/22summer.pdf>



（ロゴマーク使用実績）

NEXCO中日本公式WEBサイト（日本語、英語、中国語、韓国語）に、国立公園オフィシャルパートナーシップのバナーを設置

<https://www.c-nexco.co.jp/corporate/>



#### 関連サイト



高速道路ナンバリング

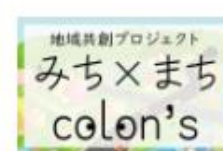


国立公園オフィシャルパートナー



道路占用人札制度

高速道路高層下等の利用を希望される方はこちらをご覧ください。  
（株）日本高速道路保有・開発投資機構




みち×まち colon's



## 国立公園オフィシャルパートナーシップ取組一覧（五十音順）

（2024年1月時点）

<p><b>一般社団法人 長野県観光機構</b></p>	<p>○長野県公式観光サイト「GO NAGANO」での記事発信</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・アルペンルート（中部山岳国立公園）累計PV：28,616 <a href="https://www.go-nagano.net/nature-and-outdoors/id17895">https://www.go-nagano.net/nature-and-outdoors/id17895</a></li> <li>・植物園まとめ（戸隠や栲池など） 累計PV：9,346 <a href="https://www.go-nagano.net/nature-and-outdoors/id21026">https://www.go-nagano.net/nature-and-outdoors/id21026</a></li> <li>・信越トレイル（妙高戸隠連山国立公園） 累計PV：1,098 <a href="https://www.go-nagano.net/nature-and-outdoors/themelist/detail/id21268">https://www.go-nagano.net/nature-and-outdoors/themelist/detail/id21268</a></li> <li>・長野県内のトレッキングルートまとめ（中部山岳国立公園や上信越国立公園） 累計PV：15,474 <a href="https://www.go-nagano.net/test-smartcopy/themelist/detail/id21197">https://www.go-nagano.net/test-smartcopy/themelist/detail/id21197</a></li> <li>・夏のロープウェイスポットまとめ（中部山岳国立公園や上信越国立公園など） 累計PV：14,896 <a href="https://www.go-nagano.net/nature-and-outdoors/themelist/detail/id21214">https://www.go-nagano.net/nature-and-outdoors/themelist/detail/id21214</a></li> <li>・冬の絶景スポットまとめ（高山村や美ヶ原、霧ヶ峰、地獄谷、軽井沢の白糸の滝など） 累計PV：2,531 <a href="https://www.go-nagano.net/nature-and-outdoors/id21497">https://www.go-nagano.net/nature-and-outdoors/id21497</a></li> </ul> <p>※各PV数は、記事公開日～1/24の累計PV数。</p> <p>○「これから長野県は自然学習」国立公園を舞台にした自然学習の提案。 長野県の自然学習は「国立公園を通じた自然保護、環境保全を考えるSDGsプログラム」を信越自然環境事務所、中部山岳国立公園管理事務所様と連携して「長野県学習旅行誘致事業商談会IN大阪(7月開催)、東京(8月開催) 沖縄(11月開催)」参加にてプロモーション実施。 ＜信越自然環境事務所、中部山岳国立公園管理事務所様には東京商談会参加、ブースで説明、その他の商談会では長野県観光機構がブースで説明＞</p>
<p><b>名古屋鉄道 株式会社</b></p>	<p><b>【名古屋鉄道】</b></p> <p>○昇龍道フリーバスきっぷ等の販促物にてロゴマークを活用し、国立公園への誘客を図る。また、引き続きWEBサイト、Facebook等の情報発信を実施。 （ロゴマーク使用実績）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・昇龍道フリーバスきっぷ販促物（パンフレット）</li> </ul> <p><b>【名鉄バス】</b> （ロゴマーク使用実績）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・高速バス富士五湖線：名鉄バスWEBサイトにてロゴマークの使用</li> <li>・高速バス上高地線：名鉄バスWEBサイト、ポスター、チラシにてロゴマークの使用</li> </ul> <p><b>【名鉄観光バス】</b> （取組実績）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・国立公園を含めたコース設定・催行</li> <li>・ロゴマークの掲出（「ドラゴンズパック」チラシ） （ロゴマーク使用実績）</li> <li>・国立公園を含めたコース設定 年間2,788本</li> <li>・国立公園を含めたコースの催行本数 年間894本</li> <li>・国立公園を含めたコースの参加人員 年間24,180名</li> </ul> <p><b>【奥飛観光開発】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○東京新宿御苑にて中部山岳×尾瀬の国立公園プロモーションイベントに参加（6/24～25）</li> <li>○上記の同イベントの特設物販スペースで新穂高ロープウェイの一部売店商品を販売。（6/29～7/30）</li> <li>○環境省等と連携し、地域の小学生とともに外来植物の駆除活動をRWにて実施（6/30）</li> <li>○新穂高ロープウェイ山頂エリアの工事に伴う高山植物の保護活動を環境省および工事関係者と実施（8/8）</li> <li>○濃飛バスと共同で新穂高・上高地2大パノラマツアーを催行（4月～10月）</li> <li>○濃飛バスと共同で新穂高・上高地トレッキングきっぷを販売（4月～10月）</li> <li>○星空観賞便の実施（5月～11月）</li> <li>○濃飛バスと共同で星空観賞便ツアー催行（9月～11月） （ロゴマーク使用実績）</li> </ul> <p>各季節のイベント案内チラシにロゴマークを使用 星空観賞便の案内チラシにロゴマークの使用</p> 



# 国立公園オフィシャルパートナーシップ取組一覧（五十音順）

（2024年1月時点）



<p><b>一般社団法人 ナショナルパークス ジャパン</b></p>	<p>○阿寒摩周国立公園・川湯エコミュージアムセンター内での国立公園の魅力を配信するコンシェルジュカフェについては、2022年4月1日付で地域自主運営体制に移行しましたが、本運営で得たノウハウをもとに、国立公園においての、自走した民間委託事業を成立させること、その収益の一部を国立公園の保護・維持に使う、循環型エコシステムモデルの構築を目指しすべく、コロナ禍の鎮静状況を見極めつつ、他エリアを含めた国立公園の民間収益による自走化のモデルケースづくりを模索しています。</p> <p>○「日本みどりのプロジェクト推進協議会」において、賛同する多くの都道府県・基礎自治体・民間事業者・学術機関を巻き込んだ形で、国立公園・国定公園等の利活用に関する民間活力活用・研究の社会実装を推進してまいりました。</p>
<p><b>株式会社 National Park Solutions</b></p>	<p>○ボランティア活動 2023年7月1日（土） 上信越高原国立公園（滋賀高原） 2023年8月5日（土） 秩父多摩甲斐国立公園（秋川渓谷） ・活動支援として物品提供も実施</p> <p>○協力支援 2023年8月3日（木） 中部山岳国立公園（高山市奥飛騨温泉郷平湯） 環境省様主催 岐阜県立斐太高校による外来種駆除 2023年4月29日～閉山まで 沢渡バスターミナル活動PR （（株）やまとわ様との共同、来季も予定） 2023年6月24日～25日 新宿御苑にてPRブース&amp;トークショー 北アルプス × 尾瀬 National Park Mountain Fes（グッズ販売は7/31まで）</p> <p>○那須塩原市様との取り組み（日光国立公園等） 那須塩原市様の「2050 Sustainable Vision那須塩原」の第一段取組として、弊社PARKS PROJECTブランドにてアップサイクル素材のTシャツを製作させていただきました。</p> <p>（ロゴマーク使用実績） ○ボランティアTシャツ（ボランティア参加者へ配布）への掲出（志賀高原） ○イベント開催時のPOP掲出 ○弊社ホームページでの掲出 等</p>



# 国立公園オフィシャルパートナーシップ取組一覧（五十音順） （2024年1月時点）

## 成田国際空港 株式会社

○第1ターミナルビル ビジターサービスセンターにおいて、国立公園の PR 映像を放映



（ロゴマーク使用実績）  
成田国際空港公式Webサイトへの国立公園サイトバナー新設



## 西日本高速道 路株式会社

○観光地や高速道路のサービスエリアに設置したQRコードを読み取り、デジタルスタンプを集めると抽選で名産品が当たる「お国じまんデジタルラリー」において、山陰海岸国立公園を「ごじまんスポット」に選定。併せてコレクション用のオリジナルカードも設置



お国じまんデジタルラリー 公式サイト  
[https://www.w-nexco.co.jp/drive\\_porter/driverally/top.html](https://www.w-nexco.co.jp/drive_porter/driverally/top.html)

○NEXCO西日本の高速道路やSA・PAの情報、西日本地域のお得な情報などをお届けするモバイル情報誌「遊悠West」において、国立公園にある観光スポット等を紹介

《クルマでめぐる冒険 紹介事例》  
・えびの高原（霧島錦江湾国立公園）  
・厳島神社（瀬戸内海国立公園）  
・雲仙地獄（雲仙天草国立公園）



あそぶ！くつろぐ！西のおでかけマガジン 遊悠West  
<https://yuyu-west.com/>

○高速道路のドライブパス（周遊割引）販売時にモデルコースとして国立公園内の観光スポット等を紹介

《紹介事例》  
・阿蘇（阿蘇くじゅう国立公園）  
・霧島神宮（霧島錦江湾国立公園）

みち旅（ドライブパス申込専用サイト）  
<https://www.michitabi.com/roundtour/>



○「日本の国立公園めぐりスタンプラリー」のチラシを管内のSA・PAのインフォメーションにて配布



# 国立公園オフィシャルパートナーシップ取組一覧（五十音順）

（2024年1月時点）

<p><b>西日本旅客鉄道株式会社</b></p>	<p>○瀬戸内海国立公園における地産品販売の推進 「せとうちパレットプロジェクト」にて、同公式ウェブサイトを活用した地域の一次産品の購買促進キャンペーンの展開や、エリア外での購買促進（マルシェ開催）、観光列車車内・観光クルーザー船内での地産品販売の推進を行いました。</p>  <p>○瀬戸内海国立公園における旅行コンテンツの開発 観光型高速クルーザー「SEA SPICA（シースピカ）」を活用した、島嶼部の周遊観光旅行コンテンツの開発を行いました。</p>  <p>○瀬戸内海国立公園における観光コンテンツの磨き上げ 地元事業者や観光団体とタイアップしたグランピングコンテンツの導入および体験型観光コンテンツの磨き上げを行いました。</p>  <p>（ロゴマーク使用実績） ○訪日外国人専用商品のパンフレットへのロゴマーク掲出</p>  <p>○訪日外国人向けWEBサイトでのロゴマーク掲出</p> 
<p><b>日産自動車株式会社</b></p>	<p>○電気自動車で観光地を訪問すると割引や優遇策を得ることができる「電気自動車優遇策」を一般社団法人日本観光自動車道協会とともに全国の観光自動車道路にて実現（2023年10月1日開始） <a href="https://global.nissannews.com/ja-JP/releases/231002-00-j">https://global.nissannews.com/ja-JP/releases/231002-00-j</a></p> <p>（ロゴマーク使用実績） 自治体への本取り組み説明用として、弊社の資料（PPT、PDF、動画等）に入れ、各所で活用。</p>



有限会社  
ニーハイメディア・  
ジャパン

○PAPERSKY 69号「しまなみ特集」（2023年11月30日発売）  
広島県・愛媛県を結ぶしまなみ海道とその周辺地域の豊かな自然と文化を紹介する特集号を発刊しました。

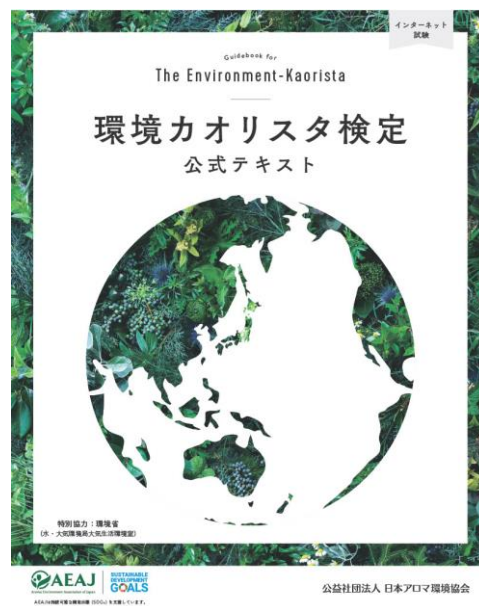


○PAPERSKY WEAR「国立公園シリーズ」  
PAPERSKY WEARでは、2023年より「国立公園シリーズ」をスタート。昨年もアーティストのチョークボーイが国立公園の風景を描き、イラストを使用した商品を発表した。



公益社団法人  
日本アロマ  
環境協会

○環境カオリスタ検定公式テキスト内への国立公園掲載



一般社団法人  
日本エコツーリズム  
協会

（ロゴマーク使用実績）  
名刺、HPに使用

一般社団法人  
日本観光  
自動車道協会

○英語以外の多言語化の推進  
 コロナ禍が一段落して入国制限の緩和を受けて、各事業者ともインバウンド需要が急増したことから、今期に中国語（簡体字、繁体字）と韓国語の3言語を整備することとした。  
 「国立公園等多言語解説等整備事業」の3次公募補助金申請の関係から、3言語多言語化のリリースは令和6年2月末日となる。



実施イメージ（言語切替メニュー）

中国語（簡体字、繁体字）と韓国語の3言語多言語化整備をするにあたり、各路線と国立・国定公園の結びつきを協調し、相互に誘客することを強化するため、それぞれの路線の紹介ページに、国立・国定公園の魅力を伝える文章（黄色網掛け）とウェブサイトへのリンクを新たに掲載している。

【実施例文（アネスト岩田ターンパイク箱根紹介文）】

[https://tourism-road.or.jp/drive\\_guide/anest-iwata-turnpike-hakone](https://tourism-road.or.jp/drive_guide/anest-iwata-turnpike-hakone)  
 首都圏と伊豆・箱根を結ぶ快適ドライブウェイ

「富士箱根伊豆国立公園（<https://www.env.go.jp/park/fujihakone/guide/view.html>）」の富士山エリア、箱根エリアを一望することができるアネスト岩田ターンパイク箱根は、首都圏と伊豆・箱根を結び、桜・新緑・紫陽花・紅葉・雪化粧など四季折々の自然の中を楽しみながらドライブできる観光ルートです。「富士箱根伊豆国立公園」は、富士山を北端として富士火山帯に属する各種火山地形や温泉、変化に富む海岸線や島嶼からなる火山国日本を代表する国立公園です。

※富士箱根伊豆国立公園の見どころ <https://www.env.go.jp/park/fujihakone/guide/view.html>

豊臣秀吉が小田原攻めに向かう際に通過したとされる“関白道”に沿っており、沿線や周辺には歴史を偲ぶスポットが多くあります。自動車・オートバイ愛好家のツーリングコースとして親しまれており、自動車関連メディアのロケ地、試乗会やミーティングイベントの会場としても頻りに利用されております。

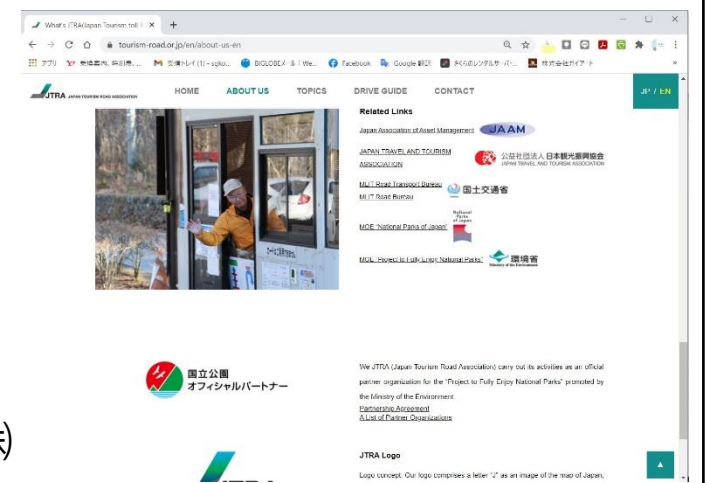


首都圏と伊豆・箱根を結ぶ快適ドライブウェイ

「富士箱根伊豆国立公園」の富士山エリア、箱根エリアを一望することができるアネスト岩田ターンパイク箱根は、首都圏と伊豆・箱根を結び、桜・新緑・紫陽花・紅葉・雪化粧など四季折々の自然の中を楽しみながらドライブできる観光ルートです。「富士箱根伊豆国立公園」は、富士山を北端として富士火山帯に属する各種火山地形や温泉、変化に富む海岸線や島嶼からなる火山国日本を代表する国立公園です。富士山麓の国立公園の見どころはこちらをご覧ください  
 豊臣秀吉が小田原攻めに向かう際に通過したとされる“関白道”に沿っており、沿線や周辺には歴史を偲ぶスポットが多くあります。  
 自動車・オートバイ愛好家のツーリングコースとして親しまれており、自動車関連メディアのロケ地、試乗会やミーティングイベントの会場としても頻りに利用されております。

○オフィシャルパートナーロゴマークの掲載

協会ウェブサイト内の「協会について／About Us」ページにおいて、オフィシャルパートナーシップ締結団体である旨を表記し、環境省国立公園ウェブサイトへのリンクとロゴマークを掲出。  
<https://tourism-road.or.jp/en/about-us-en>



○誘客イベントの開催

全国展開に向けた準備のため、今年度はスタンプラリーの開催を見送った。今期は、同じパートナーシップ登録企業の日産自動車(株)と、「電気自動車を活用した脱炭素社会実現に向けた連携協定」を締結し、EVの普及促進のためのEV利用者の優遇策を実施した。10月2日には、関係者および報道関係者を招きアネスト岩田ターンパイク箱根において締結式を開催した。

締結式の様子





## 国立公園オフィシャルパートナーシップ取組一覧（五十音順）

（2024年1月時点）

<b>日本空港 ビルディング株式会社</b>	<p>○羽田空港第1、2ターミナル内でのデジタルサイネージにて30秒PR動画を放映。</p> <p>（ロゴマーク使用実績） 羽田空港公式ホームページにて国立公園のオフィシャルバナーを掲出しリンクさせ、啓蒙活動を実施</p>
<b>日本航空 株式会社</b>	<p>○JALグループ国内線、国際線機内ビデオにおいて、国立公園紹介ビデオを継続して放映</p>
<b>株式会社 日本国際放送</b>	<p>○文化庁の令和5年度日本博2.0を契機とする文化資源コンテンツ創成事業「最高峰の文化資源の磨き上げによる満足度向上事業（委託型）」における採択事業《国立公園の文化資源を発信する官民連携プロジェクト》として、国立公園の誘客促進を目的とした下記の取組を展開。</p> <p>①日本の国立公園に暮らす人々と、人々が自然を敬いながら育んできた地域の独自の文化をテーマとした30分の英語番組を制作。 2人の外国人リポーターが秋の国立公園を訪れ、同じ季節でも違った姿を見せる北の「大雪山国立公園」と南の「奄美群島国立公園」を紹介した。 番組は、国際放送チャンネルNHKワールドJAPANにて世界約160の国と地域、3億世帯以上に向けて放送したほか、YouTubeや関連サイトでの掲載も行った。（放送日：2024年1月5日） ▼番組視聴ページURL： <a href="https://biz.jibtv.com/programs/natural_and_cultural_delights/index.html">https://biz.jibtv.com/programs/natural_and_cultural_delights/index.html</a></p> <p>②国立公園オフィシャルパートナー企業各社と連携し、様々な取組を展開。</p> <p>（1）ベルトラ株式会社 全国34カ所の国立公園および周辺地域で体験できる文化資源やモデルルートを紹介する多言語の情報ポータルサイト『Vivid Japan』を開設。誘客促進に向け、国立公園内で体験できるツアーやアクティビティの造成から販売までを行った。 ▼サイト名：『Vivid Japan』（ビビットジャパン） URL：https://vividjapan.travel/</p> <p>（2）株式会社ゴールドウィン 国立公園の魅力を発信する企画展「Discovery of National Parks of Japan Powered by GOLDWIN」を開催。写真家・石川直樹氏のキュレーションの下、知床ゆかりの作家たちの作品によるインスタレーションを中心に、国立公園の魅力を伝える内容で実施した。 ▼開催概要 【2023年8月26日～9月7日】代官山蔦屋書店2号館 【2023年10月1日～10月31日】知床自然センターミニギャラリー 【2024年1月10日～2月4日】新宿御苑アートギャラリー（インフォメーションセンター内）</p> <p>（ロゴマーク使用実績） 国立公園のツアー予約サイト「Vivid Japan」及び企画展「Discovery of National Parks of Japan Powered by GOLDWIN」内、展示パネルに掲載。</p>



株式会社  
日本旅行

## ○JRセットプランカーボンゼロ

### 【事業概要】

弊社の赤い風船商品・JRセットプランにオプションプランとして、カーボンオフセットプランを付与した商品販売中。  
昨年未までに全国26道府県に拡大した。

## ○「脱炭素を学ぶツアー」の実施（日光国立公園エリア）

### 【事業概要】

ゼロカーボンパークエリアを舞台とした脱炭素を学ぶスタディーツアーを日光国立公園エリア（栃木県那須塩原市）にて実施【2023年8月21日（月）～22日（火）】した。参加頂いた大学生・高校生に向けて那須平成の森において源流の森を訪ねるインタープリターによるガイドウォークや、本企画に協力頂いた電力会社様や日産自動車様を招いた講演会を実施する等した。

## ○GoGreenプロジェクト in 三重

### 【事業概要】

長野県(2021年～22年)、熊本県(2022年)で実施をして参りましたGoGreenプロジェクトにつきまして、2023年は三重県伊勢志摩国立公園のフィールドにて実施。食資源に関する様々な環境問題を学ぶとともに、環境問題と地域産業の新しいあり方について、参加者と地域の方々が一緒になって共創する、持続可能な新しいスタイルのツアープログラムを実施。東北大学「美食地政学に基づくグリーンジョブマーケットの醸成共創拠点」が主催するイベント「海賊サミット2023」とも連携した取組を実施した。

### （ロゴマーク使用実績）

## ○JRセットプランカーボンゼロ

赤い風船商品のパンフレットにロゴマークを使用させて頂いた



パンフレット表紙右下にロゴマークを使用させて頂いている

## ○弊社ニュースリリースにて発表の資料等にて国立公園オフィシャルパートナーのロゴマークを掲載させて頂いた



株式会社日本旅行(本社:東京都中央区、代表取締役社長:小宮野悦光、以下:日本旅行)は、国立公園の学生に特化したツアー「ゼロカーボンパーク」を、毎月開催者が実施するゼロカーボンパークである国立公園を舞台とした脱炭素を学ぶ研修ツアーを実施し、9月13日(水)参加した学生による成果発表会を行いました。

日本旅行は2022年度より、国立公園が実施するSDGsプログラム「STARTプログラム」内で、参加者に対する講義・フィールドワークを提供しています。

このプログラムにおいて当社は、本年のテーマを「脱炭素」とし、「ゼロカーボンパーク」を推進する環境省をはじめ、「世界の持続可能な観光地TOP100」選出に2年連続で選出された那須塩原市の協力のもと、講義の認定と課題解決型フィールドワークとなる研修ツアーの提供を行いました。

8月21日(月)～22日(火)に実施した研修ツアーでは参加する学生たちに向け、日光国立公園の那須平成の森において源流の森を訪ねるインタープリターによるガイドウォークや、那須野ヶ原みらい電力・日産自動車より講師を招いての講演会など、脱炭素水、那須野ヶ原みらい電力から提供された水大車にてできた那須地域の歴史を踏まえ、脱炭素をはじめとした環境への取り組みの動機を得られるようなプログラムを用意しました。当社はこのようなツアーが年間を通して提供できる様、受け入れ体制の整備を行っていきます。

日本旅行はアライアンスパートナーとともに、新たな教育事業の提案を通して、地域課題を解決できるサステナブルな人材育成に貢献してまいります。



# 国立公園オフィシャルパートナーシップ取組一覧（五十音順）

（2024年1月時点）

## ○国立公園オンラインセミナーの実施

「国立公園で目指す上質なツーリズム」と題してJATA会員に向けたオンラインセミナーを実施した。

- ・登壇者：岡野室長（当時）
- ・収録6月21日
- ・視聴期間：2023年7月3日(月)～8月31日(木)
- ・期間中 150名の視聴を得られた。

## ○国立公園満喫プロジェクト 現地研修

日時：9月21日（木）～22日

場所：阿寒摩周国立公園 阿寒湖 鶴雅リゾート施設にて

参加者

- 旅行会社側 JATA国内旅行推進委員会メンバー  
訪日旅行推進委員会メンバー 全32名
- 現地側 環境省釧路自然環境事務局  
環境省 阿寒摩周国立公園管理事務所  
阿寒クラシックトレイル研究会 会長 等  
環境省本庁 水谷室長 他2名  
日本アドベンチャーツーリズム協会 2名

実施内容

- 1) 阿寒摩周国立公園観光促進 意見交換会の実施 9月21日  
環境省・現地からの当該国立公園での取組と、アドベンチャートラベルの実施内容 等



- 2) 現地研修 アドベンチャートラベル体験  
9月22日  
3班に分かれアドベンチャートラベルを体験



一般社団法人  
日本旅行業協会



## 国立公園オフィシャルパートナーシップ取組一覧（五十音順）

（2024年1月時点）

○運営する「Natutre Service Archives」における、高画質での国立公園など自然の映像の撮影、アーカイブを公開し、必要に応じて国内外のテレビ局や映像作家等へ無償提供することで、国立公園の美しい景観の発信や、国立公園利用の普及啓発に貢献しました。

2022年中においては、下記企業及び団体への国立公園の映像の提供を行った。

- 株式会社ぶろぺら テレビ東京「メルクリウスの扉」
- 株式会社スパイスファクトリー  
日本テレビ「1億3,000万人のSHOWチャンネル」
- 一般社団法人 土佐清水ジオパーク推進協議会  
竜串ビジターセンターうみのわ



（竜串ビジターセンターうみのわ 館内サインージで利用）

特定非営利  
活動法人  
Nature Service

\*日本テレビ 1億3,000万人のSHOWチャンネルは2024年1月末放送予定

360度カメラ搭載ドローンなどの特殊な機材を使用した様々な角度からの国立公園の撮影および発信コンテンツ等の提案を行いました。



# 国立公園オフィシャルパートナーシップ取組一覧（五十音順）

（2024年1月時点）

一般社団法人  
ネイチャー  
ホスピタリティ協会

○WEBによる2回のオンライン検定講座を実施しました  
第3回検定

期間：3月1日～29日 計10講義

対象地：伊勢志摩国立公園、山陰海岸国立公園

第4回検定

期間：8月2日～30日 計9講義

対象地：屋久島国立公園、やんばる国立公園

・それぞれの講座で開催地ごとに、その地域を研究し精通した方、そこにお住まいあるいは現地で活動されている方、インターネットなどでは知ることのできない生の情報を提供していただける方に講師を依頼しました。

テーマである国立公園を中心としたその地域の成り立ち、文化・生活、風習、自然環境、生物の生態、観光名所など、広く深く最新の情報まで含んだ講義を行っていただきました。

第1・2回講座に続き、第3回の講座でも当協会の涌井史郎会長が講義1を担当されました。

○ナショナルパーク検定を広く知ってもらうことと、他団体との親睦・交流を目的に講座以外の検定関連のイベントを開催しました。

【1】ナショナルパークサミット（2回）

【2】合同ファンミーティング

【1】①ナショナルパークサミット（開催地：鹿児島県屋久島町）

2023年10月4日

世界自然遺産30周年記念にあたる昨年10月に、屋久島にて「ナショナルパークサミットイン屋久島」を開催し、基調講演とパネルディスカッションを行いました。

検定で講義をされた講師の方々や、屋久島にお住まいで広く活動されている地元の方を招き、屋久島の自然・地形・動植物の様子や現在の生活状況、そしてこれからの屋久島で解決すべき問題点などを幅広く討議する場となりました。



②ナショナルパークサミット（開催地：栃木県日光市）

2023年11月6日

11月には日光にて「ナショナルパークサミットイン日光」として、同じく基調講演とパネルディスカッションを開催しました。こちらでも、日光にお住まいで活躍されている方を招いて、地元日光の歴史、自然、観光といったテーマで講演をされた後、今後のあるべき日光の姿といった様々な分野にわたるテーマで、活発な意見交換ができました。



【2】《ONSEN gastroノミーリズムとの》合同ファンミーティング

・温泉gastroノミーウォーキングを実施している「ONSEN・gastroノミーリズム推進機構」との共催により、それぞれの参加者同士の交流を目的とした懇親会を実施しました。

開催日：2023年7月21日 18：00～（120分） 場所：東京都千代田区平河町

参加数：40名

（ロゴマーク使用実績）

ナショナルパーク検定の募集時の公式サイト  
のトップ画面に掲示。

ナショナルパークサミット開催ポスターに掲示。

（添付資料参照）



## 濃飛乗合自動車 株式会社

- 定期観光バス  
新穂高・上高地 2 大パノラマの運行  
新穂高ロープウェイ星空観賞便の運行
- 企画乗車券  
新穂高・上高地トレッキングきっぷの販売
- 募集型企画旅行  
乗鞍岳でお花畑 & 畳平周辺ツアーの企画実施  
乗鞍スカイラインウォーキングツアーの企画実施  
白山国立公園 三方岩岳トレッキングツアーの企画  
大白川原生林トレッキングツアーの企画
- （ロゴマーク使用実績）
- 濃飛バス時刻表
- 従業員の名刺

## 株式会社 阪急交通社

- 奄美大島に環境保全型トイレの寄贈及び設置  
令和5年6月9日に環境保全型トイレの寄贈及び設置をいたしました。
- 旭川市及び大雪カムイミントラDMOと連携し、  
大雪山国立公園を中心とした弊社商品造成担当者のファムツアーを実施。  
来年度に向けて商品造成に力を入れていきます。
- 長期滞在の旅シリーズを下記のとおり実施。

### 【募集媒体事例】



（ロゴマーク使用実績）  
弊社ホームページに掲載







# 国立公園オフィシャルパートナーシップ取組一覧（五十音順）

（2024年1月時点）



## 大山隠岐国立公園 蒜山高原 環境省グッドライフアワード「環境社会イノベーション賞」受賞

大山隠岐国立公園蒜山高原における「地域循環共生圏」の取組みを、百貨店の知見を生かした伴走支援によってブランド化し、提供コンテンツの高付加価値化を実現。

23年4月に阪急うめだ本店（大阪）にオープンした自然共生をテーマとしたフロアGREEN AGEと連動させたことで「地域と都市」を結び、地域への新たな人流を生み出したことが評価され受賞に至った。

【プレスリリース】

[https://data.swcms.net/file/h2o-retailing/ja/news/auto\\_20231227509661/pdfFile.pdf](https://data.swcms.net/file/h2o-retailing/ja/news/auto_20231227509661/pdfFile.pdf)



○「保護と利用」が両立するトレラン大会、2年目の進化「既存のトレイルランニング大会」と「地域に継がれてきた環境保全活動」をGREENableの理念で掛け算した企画の2年目。今年、かねてから生態系の保護・再生や環境との調和を提唱してきたプロ・トレイルランナー石川弘樹氏による大阪でのトークセッションや、同大会へのゲストランナー参加を通じて「人と自然が共生する暮らし」に対する共感の輪を都市で広げて、大会参加者、保全活動参加者数ともに大きく増加した。



○キッズ向けホースキャンプの企画～催行

国立公園の豊かな自然の中で、乗馬体験を核に生きもの観察や川遊びなどの遊びの中で生物多様性を学ぶ小学生向けのツアー。

乗馬はリオデジャネイロオリンピック出場の選手（蒜山ホースパーク代表）が直接指導するマンツーマンレッスンを含み、英語のネイティブ対応も。



株式会社  
阪急阪神百貨店

○労働組合SDGsツアー@蒜山高原

弊社の労働組合が企画したSDGsツアーでは、従業員の環境意識を醸成するフィールドとして大山隠岐国立公園を利用。参加者曰く「視察や座学も勉強になったけど、皆で泥だらけになって行った環境保全活動がいちばん楽しかった」と好評であった。



○「観光人材育成講座」の企画・実施

国立公園および近接地域における提供サービスの高付加価値化のために「ひとつ上の水準」を目指す人材育成の必要性を感じて実施した企画。  
※OP企業複数による協業事例（ベルト様、エコロジック様）



阿蘇くじゅう国立公園

○イベント「SAVE THE ASO」@博多阪急

蒜山高原での活動に共感した博多阪急のメンバーが、自ら主導して同僚と共に阿蘇の草原保全活動に参加。博多阪急は熊本県から「阿蘇草原応援企業サポーター」として認定され、阿蘇くじゅう国立公園の豊かな草原景観や生態系を次の世代に継ぐための支援活動を開始するとともに、店頭イベントを通じて都市生活者に参加を呼び掛けた。



↑tvq九州放送のニュースより引用

瀬戸内海国立公園 六甲地域

○東おたふく山草原保全活動に初参加

戦前までは茅を得るための草刈り場として利用され、1948年には約83haの草原面積があったが現在は約1/10の9haにまで減少。優占種もススキからネザサに置き換わり、草原生の草花も少なかったが、近年は有志の活動によって復活してきている。弊社の地元圏にある課題を知るために参加した。





# 国立公園オフィシャルパートナーシップ取組一覧（五十音順） （2024年1月時点）

## 阪神高速道路 株式会社

○阪神高速管内のパーキングエリアにて国立公園のPR映像を公開および「日本の国立公園めぐりスタンプラリー」チラシを設置。

○阪神高速HP「おでかけ情報」において、観光情報（日本の国立公園）として国立公園オフィシャルサイトHPをリンク掲載。

<https://www.hanshin-exp.co.jp/drivers/hiwayguide/>

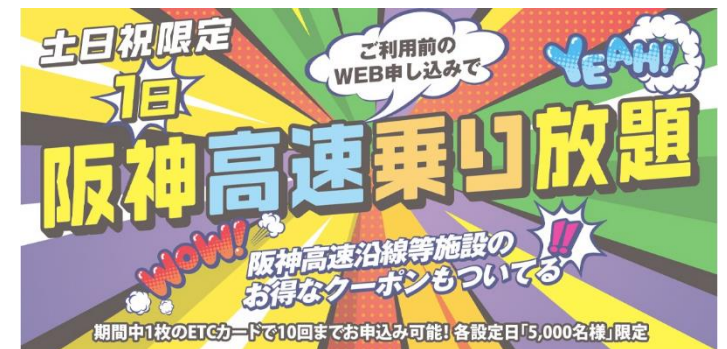
○「阪神高速ETC乗り放題パス2023」において、国立公園内（六甲地域）の提携施設を紹介し、広報誌等を含め、広くおでかけを促進。

<https://www.hanshin-etc.jp/md/2023/index.html>

（ロゴマーク使用実績）

阪神高速ホームページ「阪神高速の取り組み」において、オフィシャルパートナーである旨の明示及び国立公園オフィシャルパートナーロゴマークを掲載。

[https://www.hanshin-exp.co.jp/company/torikumi/kouken/post\\_4.html](https://www.hanshin-exp.co.jp/company/torikumi/kouken/post_4.html)



ホーム > 阪神高速の取り組み > 環境にやさしく、地域・社会とともに > 国立公園オフィシャルパートナー



## 株式会社 ビーエスシー・ インターナショナル

○当社主催の小学生キャンプにおいて広報物、参加者向け冊子に、国立公園の紹介記事を掲載。2023年は、年間延べ約1,100名の参加者があり、それに加え、過去の参加者（約3,000名）に対してDMを送付。

DMにて国立公園パートナーシップについての説明と、国立公園の魅力についてご紹介。

（ロゴマーク使用実績）

当社施設BSCウォータースポーツセンターのクラブハウスに掲示。年間14,000名の小学生、中学生、高校生、大学生が訪れる施設の、見えやすい場所に掲示し、認知度向上を図りました。



## 東日本旅客鉄道 株式会社

○「天空の楽園 浄土平 山と星空の絶景イベント」  
福島県とJR東日本が実施する『福が満開、福のしま。』ふくしま秋観光キャンペーン 2023」に合わせて、2023年9月9日(土)1日限りで、磐梯朝日国立公園・浄土平の雄大な大自然を堪能できる「天空の楽園 浄土平 山と星空の絶景イベント」を発売。結果的には、台風の影響予報のため中止判断。

●販売媒体：

イベント▷JRE MALL \*and trip. ショップ<https://www.jreastmall.com/shop/c/CH3/>  
旅行商品▷日本の旅、鉄道の旅 <https://www.jrview-travel.com/reserve/topList>

●発売実績：59名

●プレス：「天空の楽園 浄土平 山と星空の絶景イベント」9月9日(土)1日限定開催！ | 株式会社JR東日本びゅうツーリズム&セールスのプレスリリース (prtnews.jp)

<https://prtnews.jp/main/html/rd/p/000000028.000082705.html>



▲ポスター



▲ふくしま秋観光キャンペーン冊子

○三陸復興国立公園やみちのく潮風トレイル、日光国立公園を舞台とした、駅からハイキングコースの設定

○国際避暑地日光 皇室・大使の別荘めぐりスタンプラリーへの協力（駅からハイキングの実施を含む）

## 株式会社 肥後銀行

○肥後銀行、大分銀行、くまもとDMC、OitaMadeの4社で組成している「阿蘇くじゅうサイクルツーリズム推進協議会」において、観光庁補助事業「インバウンドの地方誘客や消費拡大に向けた観光コンテンツ造成支援事業」を活用したサイクルサステナブルツーリズムの推進を実施。南小国町・竹田市・九重町を中心に、①地域でのワークショップ②台湾人インフルエンサー招聘③サイクルルート策定・地域ブランド化④商品造成⑤機運醸成のサイクルイベント実施等を行った。

○肥後銀行グループ会社「肥後の水とみどりの愛護基金」が管理し、毎年行員が植樹を行う「大観の森」を地域のアクティビティ事業者に開放。E-bikeライドツアーやトレッキング等、環境負荷が低いアクティビティの造成を支援。体験費用の一部は「水とみどりの愛護基金」を介し、「大観の森」植樹の苗木購入費用や牧野組合の活動費用に充当。

○肥後銀行阿蘇地域の4営業店で、地域のおすすめスポット等をInstagramを通して発信。阿蘇の自然、文化、食、観光等の魅力を地域で働く行員目線で紹介。アカウント名：aso1love（あそlove）  
[https://www.instagram.com/p/CviwmaCyUI3/?img\\_index=1](https://www.instagram.com/p/CviwmaCyUI3/?img_index=1)

（ロゴマーク使用実績）

○九州フィナンシャルグループHP内パートナーシップ紹介

<https://www.kyushu-fg.co.jp/csr/partnership/>

○サイクルエリアプロモーションポスター「阿蘇くじゅうサイクルフィールズ」



## 国立公園オフィシャルパートナーシップ取組一覧（五十音順）

（2024年1月時点）

<p>一般財団法人 VISIT はちのへ</p>	<p>1. 三陸復興国立公園の魅力発信 1-1 イギリス、台湾をターゲットとした情報発信 2か国に現地エージェンシーを設置し、現地のメディア、旅行会社等に対して、三陸復興国立公園の自然、食の魅力、体験コンテンツ等の情報を継続して提供することで、メディアへの記事掲載や、旅行会社での商品造成の機会を創出。</p> <p>1-2 台湾 FIT 層をターゲットとした情報発信 令和5年12月に台湾現地で開催された旅行博「日本東北遊楽日」へ出展し、三陸復興国立公園を含む当エリアについてのPRを実施。</p> <p>1-3 環境省が作成した情報発信ツールの活用 環境省直轄事業「令和3年度三陸復興国立公園種差海岸階上岳地域セールスツール製作業務」で作成した、同公園の歴史や魅力をまとめた BtoB 向けセールスツールを海外旅行会社商談会で活用。</p> <p>2. 三陸復興国立公園の利用者拡大 2-1 三陸復興国立公園の地域全体が、国立公園の保護と利用について共通の認識を持つため、国立公園満喫プロジェクトに参画。</p> <p>2-2 観光庁の「地域一体となった観光地・観光産業の再生・高付加価値化事業」を活用すべく、事業に参画する種差海岸周辺の宿泊事業者等（6事業者）を取りまとめ「みちのく潮風トレイルの起終点を核とする三陸復興国立公園種差海岸エリア地域計画」を策定。</p> <p>（ロゴマーク使用実績） 当団体 HP にて、同公園の魅力、また、同公園内で民間事業者が実施する体験メニュー等商品・サービスを紹介。 紹介ページに、パートナーシップロゴを掲載し PR。</p>
<p>vivit株式会社</p>	<p>○アウトドアWebメディア「hinata」内に、「富士伊豆箱根国立公園」とその周辺で楽しめるグランピング体験・エコツアーの紹介を行った。該当記事内に環境省公式ポータルサイトへの誘導リンクを設置し、アウトドア関心層への国立公園の認知拡大をはかった。 <a href="https://hinata.me/article/1574383053265126423">https://hinata.me/article/1574383053265126423</a></p> <p>○同じく「hinata」内に、国立公園内・周辺のキャンプ場紹介記事をまとめた「国立公園」タグを特設。 <a href="https://hinata.me/tag/national-park/article">https://hinata.me/tag/national-park/article</a></p> <p>○キャンプ場検索サービス「hinataスポット」にて国立公園の特集ページを掲載。 <a href="https://hinata-spot.me/special/national_park">https://hinata-spot.me/special/national_park</a></p>



# 国立公園オフィシャルパートナーシップ取組一覧（五十音順）

（2024年1月時点）

<p><b>広島国際空港 株式会社</b></p>	<p>○広島空港館内での瀬戸内海国立公園や、大山隠岐国立公園パンフレット随時配架</p> <p>○海外インバウンドのFAMトリップに瀬戸内国立公園、大山隠岐国立公園を含む日程で2回実施</p> <p>①台湾向けFAM：インフルエンサー4名による拡散（令和5年3月実施。各4～7万人のフォロワー）及び、配信元：ラーチーゴーによる拡散（年間利用者1300万人）</p> <p>②中国向けFAM：アーティスト1名による拡散（令和5年12月実施。インスタフォロワー53万、ウェイボーフォロワー986万）</p>  <p>○海外商談会での国立公園パンフレット配架</p> <p>①ITF台北...来場者20万人 令和5年11月実施</p>  <p>②タイ旅行博...来場者6万人 令和5年10月実施</p> 
<p><b>株式会社 フジテレビジョン</b></p>	<p>○フジテレビ系列にて放送中のアニメ「チャギントン」にて、「国立公園って知ってる？」のコーナーを設け、2023年9月10日から、月1で放送中。</p> <p>※「GO！GO！チャギントン」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・毎週(日)あさ6:15～6:30 フジテレビ、岡山放送、テレビ西日本にて放送中。</li> <li>・本件放送日 2023年9月10日(日) 10月8日(日) 11月12日(日) 12月17日(日)</li> <li>・その他、フジテレビ系列局、BSフジでも放送中。</li> </ul> <p>また、「チャギントン」のYoutube公式アカウントにて、国立公園に関するコーナーのみを切り抜いた動画も配信中。</p> <p>詳しくはHPへ。 <a href="https://www.fujitv.co.jp/chuggington/">https://www.fujitv.co.jp/chuggington/</a></p>



## 国立公園オフィシャルパートナーシップ取組一覧（五十音順）

（2024年1月時点）

## ベルトラ株式会社

## ○特設サイト「日本の国立公園・国定公園」公開

国立公園・国定公園のうち10地域をピックアップし、自然のみならず、古くから伝わる各地域の伝統的な文化や暮らしなどが体験できる旅を提案。

(URL: <https://www.veltra.com/jp/special/japan/national-parks/> )

## ○オリジナル体験・ツアーの造成・販売

国立公園パートナーシップのネットワークを活かし、地域の人や文化、自然との関わりを重視したユニークな体験が含まれるオリジナルツアーを造成・販売。

例：

【妙高戸隠連山国立公園】神話伝説残る戸隠で大人パワーチャージ 国立公園保全活動＋選べる奥社ガイドウォーク 自然に育まれた歴史と山の恵み

(URL : <https://www.veltra.com/jp/japan/nagano/a/179037> )

【栗駒国定公園】鳴子温泉郷 地球の恵みを深く味わい 地球に恩返し ～自然の恩恵を未来に繋ぐ旅～

(URL : <https://www.veltra.com/jp/japan/miyagi/a/179094> )

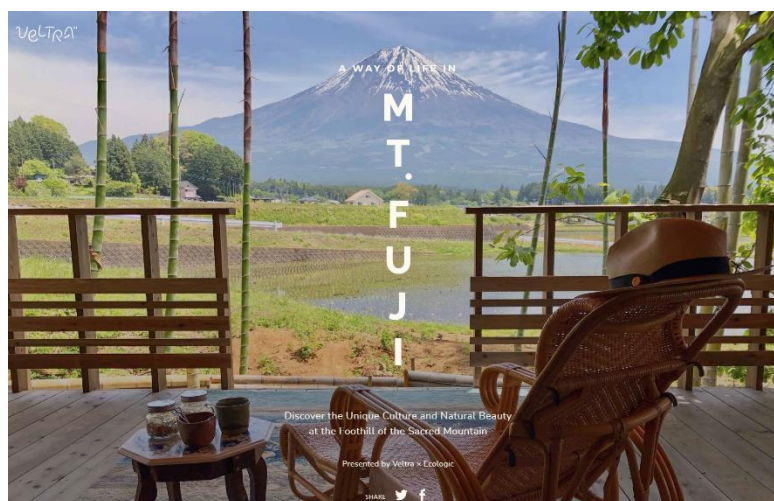
## ○インバウンド向け情報ポータルサイト『Vivid Japan』開設

同じく国立公園OPである日本国際放送を主幹団体として「国立公園の文化資源を発信する官民連携プロジェクト」に参画。国立公園および周辺地域で体験できる文化資源やモデルルートを紹介する多言語の情報ポータル「Vivid Japan」(ビビットジャパン)を公開。

(URL: <https://vividjapan.travel/> )

## ○特設サイト「A way of life in Mt. Fuji」公開

国立公園OPであるエコロジック社協力のもと、訪日インバウンド向けに富士山麓でのエコツアーやグランピングの魅力を伝える特設ページ公開。

(URL: <https://feature.veltra.com/en/promotion/asia/japan/mt-fuji/> )



## 国立公園オフィシャルパートナーシップ取組一覧（五十音順）

（2024年1月時点）

学校法人  
峯徳学園

○パートナー同士の連携取組として「株式会社西武・プリンスホテルズワールドワイド」様の協力により、夏休みのインターンシップを設定、学生14名が参加し、就労体験を行った。

受入施設：大磯プリンスホテル

期間・人数：1班目8月5日～18日、8名、2班目8月19日～9月1日、6名

○パートナー同士の連携取組として同じく「株式会社西武・プリンスホテルズワールドワイド」様の協力により、週末型インターンシップを新規に設定し、大学・短大合わせて15名の学生がホスピタリティの現場研修を長期的に行うことが実現した。

受入施設：ザ・プリンスさくらタワー、グランドプリンスホテル高輪、グランドプリンスホテル新高輪

期間・人数：

期間：6月30日～現在も継続中、15名

○パートナー同士の連携取組として、「日産自動車株式会社」様の協力により、大学・短大合同特別授業「ビジネス社会と出会う」に登壇いただき、90分間の環境に配慮した取組み、電気自動車（EV）の事業紹介、等を実施。さらに、選抜した学生15名に対し、EV3台を大学まで用意いただき、試乗体験を行った（令和5年10月11日）。この取組みは「埼玉新聞」に記事として掲載された（令和5年10月13日）。さらに大学祭で「国立公園オフィシャルパートナーシップとEV試乗会」の研究発表を行い、学内の教授・他校学生・高校生への周知活動とした。

○パートナー同士の連携取組として「株式会社西武・プリンスホテルズワールドワイド」様の協力により、大学・短大合同特別授業「ビジネス社会と出会う」に登壇いただき、国立公園内にある施設の紹介や自然との共生事業について触れていただいた（令和6年1月10日）。

○両大学の観光系科目「旅行ビジネス論・ホスピタリティ概論・観光交通論・観光ホスピタリティ論」内で、受講生約500名に対し1コマの特別授業を実施し「国立公園オフィシャルパートナーシップ」と「COOL CHOICE運動」を深く知る機会を作った。

○埼玉県内で発行される「埼玉新聞」誌上にてコラム（令和5年6月20日発行）を執筆し、この活動のPRを行い広く県内教育機関、一般購読者に向けて情報発信を行った。

（ロゴマーク使用実績）  
大学公式サイトへの掲載を行った。

[https://www.kawaguchi.ac.jp/pages/174/detail=1/b\\_id=2010/block2010\\_limit=10/p2010=3#block2010](https://www.kawaguchi.ac.jp/pages/174/detail=1/b_id=2010/block2010_limit=10/p2010=3#block2010)  
（このページ内の「日産自動車株式会社様とのコラボ授業の様子が、2023年10月13日（金）埼玉新聞に掲載されました。」箇所）

<https://www.saigaku.ac.jp/careers-news/career-center-news/news-2023101301/>

[https://www.kawaguchi.ac.jp/pages/174/detail=1/b\\_id=2016/r\\_id=672#block2016-672](https://www.kawaguchi.ac.jp/pages/174/detail=1/b_id=2016/r_id=672#block2016-672)

[https://www.kawaguchi.ac.jp/pages/174/detail=1/b\\_id=2010/block2010\\_limit=10/p2010=4#block2010](https://www.kawaguchi.ac.jp/pages/174/detail=1/b_id=2010/block2010_limit=10/p2010=4#block2010)  
（このページ内の「大磯プリンスホテルで夏休みの長期インターンシップに参加しました」箇所）

[https://www.kawaguchi.ac.jp/pages/174/detail=1/b\\_id=2010/block2010\\_limit=10/p2010=5#block2010](https://www.kawaguchi.ac.jp/pages/174/detail=1/b_id=2010/block2010_limit=10/p2010=5#block2010)  
（このページ内の「グランドプリンスホテル高輪での週末型インターンシップを実施しました」箇所）

[https://www.kawaguchi.ac.jp/pages/174/detail=1/b\\_id=2010/block2010\\_limit=10/p2010=5#block2010](https://www.kawaguchi.ac.jp/pages/174/detail=1/b_id=2010/block2010_limit=10/p2010=5#block2010)  
（このページ内の「大磯プリンスホテル・インターンシップに行ってきます！」箇所）

[https://www.kawaguchi.ac.jp/pages/174/detail=1/b\\_id=2010/block2010\\_limit=10/p2010=7#block2010](https://www.kawaguchi.ac.jp/pages/174/detail=1/b_id=2010/block2010_limit=10/p2010=7#block2010)  
（このページ内の「2023年6月20日（火）富吉光則准教授の論説が埼玉新聞に掲載されました。」箇所）

<https://www.saigaku.ac.jp/careers-news/career-center-news/news-2024011003/>



# 国立公園オフィシャルパートナーシップ取組一覧（五十音順）

（2024年1月時点）

## 一般社団法人 北海道ナショナル パークワーケー ション協会

○北海道国立公園、国定公園におけるインバウンド向け高付加価値型滞在プログラム、ワーケーションプログラムの造成及び受け入れ支援

[対象国立公園] 支笏洞爺国立公園, ニセコ積丹小樽海岸国定公園

[取組内容/成果]

ニセコエリアを中心とし持続可能な観光地域作りと国立公園フィールドの活用及びインバウンド向けの地域ブランディングを目的として、オーバーツーリズムの傾向が顕著なニセコのウインターシーズンから、サマーシーズンへの分散的誘客と高付加価値な滞在プログラム開発を推進した。本事業予算として、当協会が事業主体となり「令和5年度（令和4年度第2次補正予算）観光庁インバウンドの地方誘客や消費拡大に向けた観光コンテンツ造成支援事業」を活用した。

自然体験を中心とした滞在型プログラムについて、「1. サステナブルなガストロノミー体験を自然の中で満喫するアウトドアダイニング」「2. 地域を知り尽くしたベテランガイドと共にこの地域の自然と歴史の豊かさを発見する1dayネイチャーツアー」の2件の開発を実施した。地産地消、地域人材の活用、廃棄物の最小化管理、環境負荷の少ないプライベートな少人数型のツアー催行など、全てのコンテンツに国立公園の自然との共生、サステナビリティの要素を組み込んだ。さらに、国立公園地域の新たな活用方法としてビジネス需要を取り込むハイエンド型のワーケーションプログラムをメインコンセプトとして打ち出し、経営者としての学び、リトリート、交流人口を創出する契機としての滞在型ツアーとして造成した。またこの価値を可視化するための動画制作、Web制作及びFAMトリップを実施して、5名のインバウンド事業関係者に参加頂いた。

販売プロモーションは令和6年2月からの実施となるため、現段階において有償での販売実績はないが、すでに海外旅行エージェント4社から引き合いを頂いており、本エリアのインバウンド向け認知度/ブランド訴求に貢献できるものと考えている。

[関連サイト] <https://npwhokkaido.jp/niseko-extr/en/>

○道北の離島の滞在価値を高めるインバウンド向け高付加価値型滞在プログラムの造成及び受け入れ支援  
[対象国立公園] 利尻礼文サロベツ国立公園

[取組内容/成果]

当協会会員である北国からの贈り物株式会社が申請主体となって「令和5年度（令和4年度第2次補正予算）観光庁インバウンドの地方誘客や消費拡大に向けた観光コンテンツ造成支援事業」を活用し、礼文島を拠点としたインバウンド向け高付加価値型滞在プログラムの開発を行うにあたり、専門家派遣等によるツアー造成及び受け入れの支援を実施した。

先述のニセコエリアでの事業と同様、サステナビリティの要素と地域との関係人口創出の観点を特に重視した。礼文島等の希少な自然資源をトレッキングで味わうだけでなく、地産地消のプレミアムなお弁当をその途中でランチとして食す、あるいは昆布漁師との交流プログラムで大自然とその中で息づいた海と共に生きる暮らしを疑似体験するなど、この地域ならではの自然と文化を深く味わえるプログラムに仕立てた。滞在型かつ交流型のツアーデザインにすることにより、島時間と言える豊かな時間の流れをインバウンド観光客へ体験いただくと共に、本エリアの自然環境の希少価値をブランド化することへ繋げた。またこの価値を可視化するための動画制作、Web制作及びFAMトリップを実施して、3名のインバウンド事業関係者に参加頂いた。

販売プロモーションは令和6年2月からの実施となるため、現段階において有償での販売実績はないが、すでに海外旅行エージェント2社から引き合いを頂いており、本エリアのインバウンド向け認知度/ブランド訴求に貢献できるものと考えている。

[関連サイト] <https://japan-experience.online/rebun-gastronomy-tour/>

○ひがし北海道の2つの北海道国立公園をまたがるアドベンチャーツーリズムの造成及び受け入れのコーディネート

[対象国立公園] 阿寒摩周国立公園、釧路湿原国立公園

[取組内容]

アドベンチャーツーリズムにおけるひがし北海道エリアの機運が高まっている昨今、1つの拠点を体験する短期のツアーだけではなく、複数の北海道国立公園を繋げて、そのスケールをダイナミックに感じられるロングスパンのツアーを造成すべきという考えのもと、当協会、日本航空株式会社北海道支社、北国からの贈り物株式会社、NPO法人大雪山自然学校の4社が連携し、釧路湿原・阿寒摩周・大雪山の3つの国立公園を周遊するツアー企画をデザインした。本企画が、JNTOが主催するひがし北海道FAMトリップの実行チームの目に止まり、その一部の工程を実施する形式で、令和5年11月22日-25日の3泊4日の行程で、屈斜路湖・川湯温泉・阿寒湖・釧路湿原を周遊する滞在型ツアーを実際に催行した。旅行エージェントなどを中心とした6名の海外ゲストが参加され、ひがし北海道の自然と歴史文化を存分に堪能頂ける付加価値の高いアドベンチャーツーリズムを実現した。結果的に参加した1社からその翌月に香港の海外ゲストを1組ご紹介頂く成果に繋がった。



一般財団法人  
ポケモン・  
ウィズ・ユー財団

伊勢志摩国立公園内、次郎六郎海水浴場における  
ごみ拾い活動「ポケモンピカピカ団」の開催

志摩市役所様のご協力のもと、地元の小学生を募り保護者の方と合わせて90名の参加者と共に、海開き前の海岸の漂着ごみを拾う清掃活動を通して、地元が国立公園の敷地内であることの意義と共に環境問題・漂着ごみ問題についても学んでいただく機会を設けました。

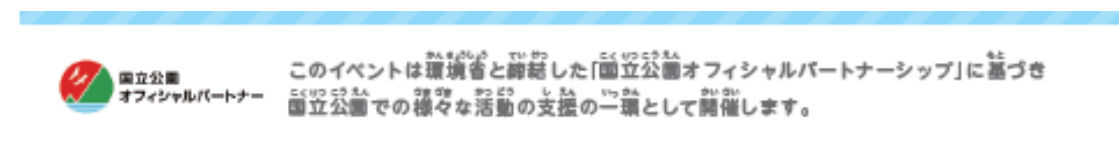


ピカピカ団活動をホームページで報告する際、伊勢志摩国立公園のサイトをリンクで紹介。  
<https://www.pokemon-foundation.or.jp/news/57/>

ピカピカ団ガイドブックに、伊勢志摩国立公園の紹介と横山ビジターセンターへのリンク（QRコード）を掲載。



（ロゴマーク使用実績）  
本イベントの実施開催告知チラシ、イベント開催に配布小冊子に掲載



本州四国連絡  
高速道路  
株式会社

○『本州四国連絡高速道路 S A P A ご案内（高速道路ガイド）』の路線地図面に国立公園区域を明示。（2018年4月～）



（ロゴマーク使用実績）  
本州四国連絡高速道路 S A P A ご案内（高速道路ガイド）等当社出版物において表示。



## 国立公園オフィシャルパートナーシップ取組一覧（五十音順）

（2024年1月時点）

<b>株式会社マップル</b>	<p>○地図におけるGISデータ・技術を用いた国立公園の案内では、既存の製品以外で新たに利用される事はなかったものの、新たな商材に繋がるWebサイトとして「3Dマップ」パイロット版の整備を行ないました。「3DDマップ」は、これまでの紙地図や一般的なWeb地図とは違った鳥瞰的な地図案内ができるところに特徴があり、弊社の一部顧客にも案内し、関心を寄せられています。</p> <p>また、観光情報においては、弊社製品「MAPPLEガイドデータ」に34国立公園（延べ82レコード）の整備が完了し、弊社グループのWebサイト「まっぷるトラベルガイド」をはじめ各観光ポータルサイト事業者様への提供がなされました。</p> <p>○全国の国立公園のうち、「大山隠岐国立公園」について、「DiG JAPAN!」Facebookにて投稿拡散し、国内外のファン層へ魅力発信と認知度アップを図りました。</p> <p>英語： <a href="https://www.facebook.com/digjapan.en/posts/pfbid0hSafCh7Yw45H9yY8QHfMPPEUEVkkki11bpsNJcA5s59YzVcADMmfWuxeDcKeohQcl">https://www.facebook.com/digjapan.en/posts/pfbid0hSafCh7Yw45H9yY8QHfMPPEUEVkkki11bpsNJcA5s59YzVcADMmfWuxeDcKeohQcl</a></p> <p>繁体字： <a href="https://www.facebook.com/mapple.tw/posts/pfbid02Hu1w9K1TAXMF2fkqixNLUXXxN3gY62mTQQvzNQ8UdRp68LKwtCFWjPf5hd5d3w2HI">https://www.facebook.com/mapple.tw/posts/pfbid02Hu1w9K1TAXMF2fkqixNLUXXxN3gY62mTQQvzNQ8UdRp68LKwtCFWjPf5hd5d3w2HI</a></p> <p>タイ語： <a href="https://www.facebook.com/mapple.th/posts/pfbid0i5vyZEsaGjZnXfALenSSGDMPjkA5cqAXaYUcyQUa5f72Ei1LsX8fdb9ooQpMLrBkl">https://www.facebook.com/mapple.th/posts/pfbid0i5vyZEsaGjZnXfALenSSGDMPjkA5cqAXaYUcyQUa5f72Ei1LsX8fdb9ooQpMLrBkl</a></p> <p>日本語： <a href="https://www.facebook.com/digjapan.jp/posts/pfbid0A8CUPvMxHkZr21XugEQb8RPRgGqx6J174K6gwTUyRSeA26UByjdRibciZpQo6qAgl">https://www.facebook.com/digjapan.jp/posts/pfbid0A8CUPvMxHkZr21XugEQb8RPRgGqx6J174K6gwTUyRSeA26UByjdRibciZpQo6qAgl</a></p>
<b>三井不動産株式会社</b>	<p>○運営するホテル・商業施設等の施設及び関連ホームページ等における国立公園紹介動画・パンフレット提出等による国立公園の情報発信</p> <p>○NEMU RESORTにおける国立公園を満喫するアクティビティ・ツアーの検討・提案など、施設内及びホームページにおける国立公園の魅力発信</p> <p>○NEMU RESORTホームページにおける国立公園オフィシャルパートナーである旨の明示および国立公園オフィシャルパートナーロゴマークの掲載</p>



# 国立公園オフィシャルパートナーシップ取組一覧（五十音順）

（2024年1月時点）



<p><b>株式会社 宮崎銀行</b></p>	<p>○地元事業主体、自治体との連携 集客における課題について定期的に意見交換、提案等を実施。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ふるさと納税を活用した宿泊客誘致事業の提案実施。 宮崎県観光推進課とえびの市他関係団体と協議、えびの市のふるさと納税返礼品にえびの高原宿泊券を導入。</li> <li>・地元資源を活用したお土産品の企画（ブランド化）について協業。 当地高原の赤松林の廃材を利用したお土産品の企画を協議。 当地来訪者へのプラスワンの記念品として、無償プレゼントを検討中。</li> <li>・宮崎県の国立公園担当部署との情報交換。えびの高原および周辺地域の誘客増加に向けた意見交換を実施。</li> </ul> <p>○えびの高原「足湯の駅えびの高原」にてプロモーション動画放映</p>
<p><b>名鉄観光 サービス 株式会社</b></p>	<p>○全国各地の国立公園へ向けた募集型企画旅行の販売に取り組みました。またパンフレットには国立公園オフィシャルパートナーシップロゴマークを掲示し市場への露出を広めました。また中部地方の国立公園、特に中部山岳国立公園は訪日旅行者に人気のエリアであり、このエリアへの送客を伸ばすため訪日旅行者向けのホームページ(英語・中国語・韓国語)にも国立公園へのツアーの告知をいたしました。</p> <p>○自社ホームページの「はじめての登山・トレッキングガイド」「はじめてのハイキングガイド」において、国立公園に属する山を中心に紹介していきましました。またSNSによるツアーの様子などの情報発信を引き続き行い、国立公園の魅力を広く伝えました。</p> <p>（ロゴマーク使用実績） 毎年2月に発行の「日本百名山と名峰を歩く旅」ツアーパンフレットをはじめ、弊社企画・実施の日帰り登山パンフレットにロゴを使用。</p>



## 国立公園オフィシャルパートナーシップ取組一覧（五十音順）

（2024年1月時点）

<b>株式会社モンベル</b>	<p>○イベント企画「モンベル・アウトドア・チャレンジ」の開催 全国の国立公園内にてアウトドアイベントを 約670本開催、参加者総数(延べ)は約4,300名</p> <p>○環境スポーツイベント「SEA TO SUMMIT」の開催 大山大会：大山隠岐国立公園 149名 江田島大会：瀬戸内国立公園 166名 オホーツク大会：阿寒摩周国立公園 104名 大雪旭岳大会：大雪山国立公園 96名 参加者総数(延べ) 515名</p> <p>（ロゴマーク使用実績） SEA TO SUMMIT全大会告知冊子での使用。 SEA TO SUMMIT国立公園内での開催地(上記5か所)の告知チラシ、ポスター、パンフレットにて使用。 自然公園専門誌『国立公園』に出稿する純広告での使用。(年10回発行、うち広告掲載は3,5,7,10,12月発行分の5回)</p>
<b>株式会社 ヤマツプ</b>	<p>【瀬戸内海国立公園】</p> <p>▼六甲山登山道整備キャンペーン</p> <p>YAMAPユーザーの皆さんに登山道整備が必要な場所をフィールドメモで投稿してもらい、その情報を元に、来年度の登山道整備箇所を選定するためのキャンペーン 実施期間：2023年10月3日～2024年1月8日</p> <p>URL： <a href="https://yamap.com/campaigns/2421">https://yamap.com/campaigns/2421</a></p> <p>【霧島錦江湾国立公園】</p> <p>▼韓国岳の魅力発信記事</p> <p>URL： <a href="https://yamap.com/magazine/51490">https://yamap.com/magazine/51490</a></p>



# 国立公園オフィシャルパートナーシップ取組一覧（五十音順）

（2024年1月時点）

<p><b>株式会社 山と溪谷社</b></p>	<p>【尾瀬国立公園】</p> <p>「ふくしま尾瀬 フォト&amp;ムービーフェス2023」の開催          →尾瀬沼ツアー、会津駒ヶ岳ツアーなど、ツアーの催行          →ツアーの様子を撮影、ウェブやYouTubeにて公開          →登山者の思い出の写真や動画をエピソードとともに投稿してもらうフォト&amp;ムービーコンテストの開催          上記を『山と溪谷』『夏山JOY』にて告知掲載し、「山と溪谷オンライン」にて特設ページを展開。加えて          YouTube「山と溪谷ch.」にて動画配信を行なった。</p> <p>【中部山岳国立公園】【南アルプス国立公園】【妙高戸隠連山国立公園】【上信越国立公園】【大雪山 国立公園】【十和田八幡平国立公園】</p> <p>雑誌・ムックでの特集掲載          →『山と溪谷』5月号「上高地特集」、6月号「日本アルプス特集」、7月号「穂高岳特集」、8月号「日本 アルプス山小屋特集」、1月号「日本百名山、二百名山特集」ほか          →『夏山JOY』／日本アルプス特集、全国名山ガイド</p>
<p><b>株式会社 やまところ</b></p>	<p>〇トリップアドバイザー内の国立公園ページにおける掲載事業者等からの問い合わせ窓口の設置（前々 年からの継続）</p> <p>（ロゴマーク使用実績）          名刺へのロゴ掲出</p>



## 国立公園オフィシャルパートナーシップ取組一覧（五十音順）

（2024年1月時点）

<b>Uni-Voice 事業企画 株式会社</b>	<ol style="list-style-type: none"><li>1. 「Uni-Voice」「Uni-Voice Blind」アプリメニュー「耳で聴くWebサイト」に「日本の国立公園」を新規コンテンツとして登録し、満喫プロジェクト 8 公園 + 準ずる 3 公園の11公園を掲載しました。 ブラウザ版はこちら <a href="https://nationalpark.uni-voice.biz/">https://nationalpark.uni-voice.biz/</a></li><li>2. 「耳で聴くWebサイト」に「日本の国立公園」を新規コンテンツとして登録リリースした際、アプリダウンロード者に対しプッシュ通知にて案内しました。</li><li>3. 1 についての案内をUni-Voice公式X（旧ツイッター）にて行いました。</li></ol> <p>（ロゴマーク使用実績）</p> <ol style="list-style-type: none"><li>1. 弊社Webサイトに掲載</li><li>2. 社員の名刺に掲載</li><li>3. 多言語サービス案内資料に掲載</li></ol>
<b>楽天グループ 株式会社</b>	<p>○楽天トラベル観光体験内に国立公園特集ページを設置 <a href="https://experiences.travel.rakuten.co.jp/pages/japan-national-parks/">https://experiences.travel.rakuten.co.jp/pages/japan-national-parks/</a></p> <p>○楽天トラベルに国立公園の特設ページを設置 <a href="https://travel.rakuten.co.jp/movement/area/nationalpark/2021/">https://travel.rakuten.co.jp/movement/area/nationalpark/2021/</a></p> <p>○楽天トラベルガイドに国立公園の記事コンテンツを設置</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・旅ライターが厳選！ 国立公園全34カ所の魅力 <a href="https://travel.rakuten.co.jp/mytrip/howto/nationalpark-2021-guide">https://travel.rakuten.co.jp/mytrip/howto/nationalpark-2021-guide</a></li><li>・現地スタッフおすすめ！ 国立公園でグランピングが楽しめる宿7選 <a href="https://travel.rakuten.co.jp/mytrip/howto/nationalparkglamping-2021-guide/">https://travel.rakuten.co.jp/mytrip/howto/nationalparkglamping-2021-guide/</a></li><li>・現地スタッフおすすめ！ 国立公園にある温泉宿7選 <a href="https://travel.rakuten.co.jp/mytrip/howto/nationalparkonsen-2021-guide">https://travel.rakuten.co.jp/mytrip/howto/nationalparkonsen-2021-guide</a></li><li>・国立公園で感じる大自然！ 現地スタッフ厳選 非日常体験の宿3選 <a href="https://travel.rakuten.co.jp/mytrip/howto/202203-nationalpark01">https://travel.rakuten.co.jp/mytrip/howto/202203-nationalpark01</a></li><li>・現地スタッフおすすめ！ 国立公園でアイヌ文化や乗馬を体験できる宿3選 <a href="https://travel.rakuten.co.jp/mytrip/howto/202204-nationalpark02">https://travel.rakuten.co.jp/mytrip/howto/202204-nationalpark02</a></li><li>・【国立公園】トレッキングやカヌーにチャレンジ！ 現地スタッフおすすめ宿3選 <a href="https://travel.rakuten.co.jp/mytrip/howto/202205-nationalpark03">https://travel.rakuten.co.jp/mytrip/howto/202205-nationalpark03</a></li></ul> <p>（ロゴマーク使用実績） 楽天トラベル観光体験のトップページ下部にロゴマーク掲載しております。 <a href="https://experiences.travel.rakuten.com/">https://experiences.travel.rakuten.com/</a></p>



# 国立公園オフィシャルパートナーシップ取組一覧（五十音順）

（2024年1月時点）

株式会社  
Recamp

○国立公園内キャンプ場の活用推進による国立公園の魅力発信及び利用者の増加

◆阿寒摩周国立公園：

RECAMP砂湯 区画サイトのみでの運営からR 5年6月20日からお手洗2か所、炊事場1か所、廃捨て場2か所、ゴミ庫1か所を備えたフリーサイトをOPENし多様なスタイルに対応出来るようにし利用者増を図った。



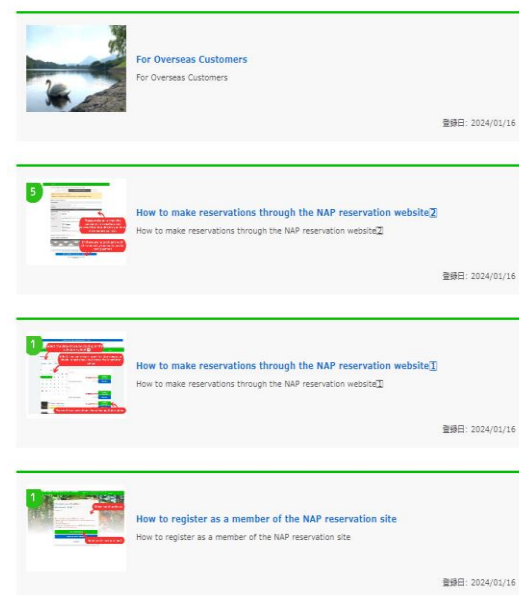
RECAMP和琴 土曜1泊の料金で

- ①土曜日のアーリーチェックインが無料
  - ②日曜日のレイトチェックアウトが無料
  - ③土曜日宿泊を含む連泊予約で金曜・日曜宿泊が無料
- な連泊しやすいプランを用意し遠方からの集客を図った。



◆阿蘇くじゅう国立公園：RECAMP別府志高湖

英語表記で予約導線を紹介し外国人の集客を図った。



○運営するキャンプ場における国立公園の魅力発信

◆富士箱根伊豆国立公園：本栖湖SUMIKA CAMP FIELD

湯たんぽ、インナーシュラフのレンタルで寒さ対策、スタッドレスタイヤ等の滑り止め必須の注意喚起も含めた冬の魅力発信を実施





# 国立公園オフィシャルパートナーシップ取組一覧（五十音順）

（2024年1月時点）

<p><b>立命館アジア太平洋大学</b></p>	<p>○令和5年1月～3月（令和4年度） 環境省九州地方環境事務所より本学が受託した「令和3年度阿蘇くじゅう国立公園における大学との連携によるインバウンド対策検討業務（繰越）」の報告書を作成し、3月に環境省阿蘇くじゅう国立公園管理事務所へ提出した。</p> <p>○令和5年4月～12月（令和5年度） 令和5年4月に本学に「サステナビリティ観光学部」が設置されたことに伴い、4月16日に同学部1期生160名が、教職員30名とともに、阿蘇くじゅう国立公園にて実施されたミニフィールドスタディに参加した。 また、9月に阿蘇くじゅう国立公園管理事務所にて5日間のインターンシップを実施し、本学学生2名が参加した。</p> <p>（ロゴマーク使用実績） 本学サステナビリティ観光学部公式サイト <a href="https://www.apu.ac.jp/st/">https://www.apu.ac.jp/st/</a></p>
<p><b>両備ホールディングス株式会社</b></p>	<p>○瀬戸内海の観光地等掲載した冊子「WONDERFUL SETOUCHI」を発刊（年2刊）</p>
<p><b>レ・クレドール ジャパン</b></p>	<p>○レ・クレドール ジャパン、日本コンシェルジュ協会メンバーが在籍する国内のホテルへ2023年富士登山に関する注意事項を共有。海外からいらっしゃるお客様へも登山時の注意点をお知らせし、事故を防げるよう情報発信を行った。</p> <p>○国立公園とその周辺の観光や伝統文化等を繋げ、日本と各公園の魅力を、レ・クレドールジャパンのSNS（フェイスブック、インスタグラム）で発信。 その際にレ・クレドール ジャパンがオフィシャルパートナーである旨を明記。（1月、6月、10月に掲載）</p> <p>&lt;掲載内容&gt;</p> <div data-bbox="547 1675 944 2462"> </div> <div data-bbox="950 1675 1347 2598"> </div> <div data-bbox="1418 1675 1923 2598"> </div> <p>（ロゴマーク使用実績） レ・クレドール ジャパンのウェブサイト上 <a href="https://lesclefsdorjapan.com/our-members">https://lesclefsdorjapan.com/our-members</a></p>





# 国立公園オフィシャルパートナーシップ取組一覧（五十音順）

（2024年1月時点）

<p><b>株式会社 Wondertrunk &amp;co.</b></p>	<p>○wondertrunk&amp;co.の欧米インバウンド富裕層向け旅行商品 テイラーメイド旅行のshort excursionのモデルとして、国立公園におけるwondertrunk experienceを 紹介。</p> <p>阿寒摩周国立公園/知床国立公園 Volcanic Nature Tour <a href="https://www.wondertrunk.co/hokkaido">https://www.wondertrunk.co/hokkaido</a></p> <p>大山隠岐国立公園 Kagura Performance Tour <a href="https://www.wondertrunk.co/shimane">https://www.wondertrunk.co/shimane</a></p> <p>霧島錦江湾国立公園/屋久島国立公園 Fairytale Island Tour <a href="https://www.wondertrunk.co/kagoshima">https://www.wondertrunk.co/kagoshima</a></p> <p>○大山隠岐国立公園三瓶山西の原地区において、トヨタコニック社が運営主体となる「【GLANSCAPE】大 山隠岐国立公園」を実施し、モニターツアーやPRなどをサポート。 <a href="https://glanscape.jp/sanbe">https://glanscape.jp/sanbe</a></p>
<p><b>株式会社 Wonder Wanderers</b></p>	<p>（ロゴマーク使用実績） 社員の名刺、メールの署名、自社HPへの記載</p>